

医療連携センター年報

第14号

2020年

岐阜大学医学部附属病院

岐阜大学医学部附属病院

医療連携センター運営方針

かかりつけ医と専門医の継ぎ目の無い最適な医療を実現する。

医療チームが協働して、患者が意思決定支援を通して適切な療養場所へ移行できるよう支援する。

目次

第1章 医療連携センターの概要

- 1) 医療連携センターの組織・機能図
- 2) 医療連携センター職員の役割
- 3) アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結医療機関一覧
- 4) 病診連携登録機関一覧

第2章 業務報告

- 1) 各種統計

第3章 会議報告

- 1) 医療連携センター運営委員会

第4章 教育活動報告

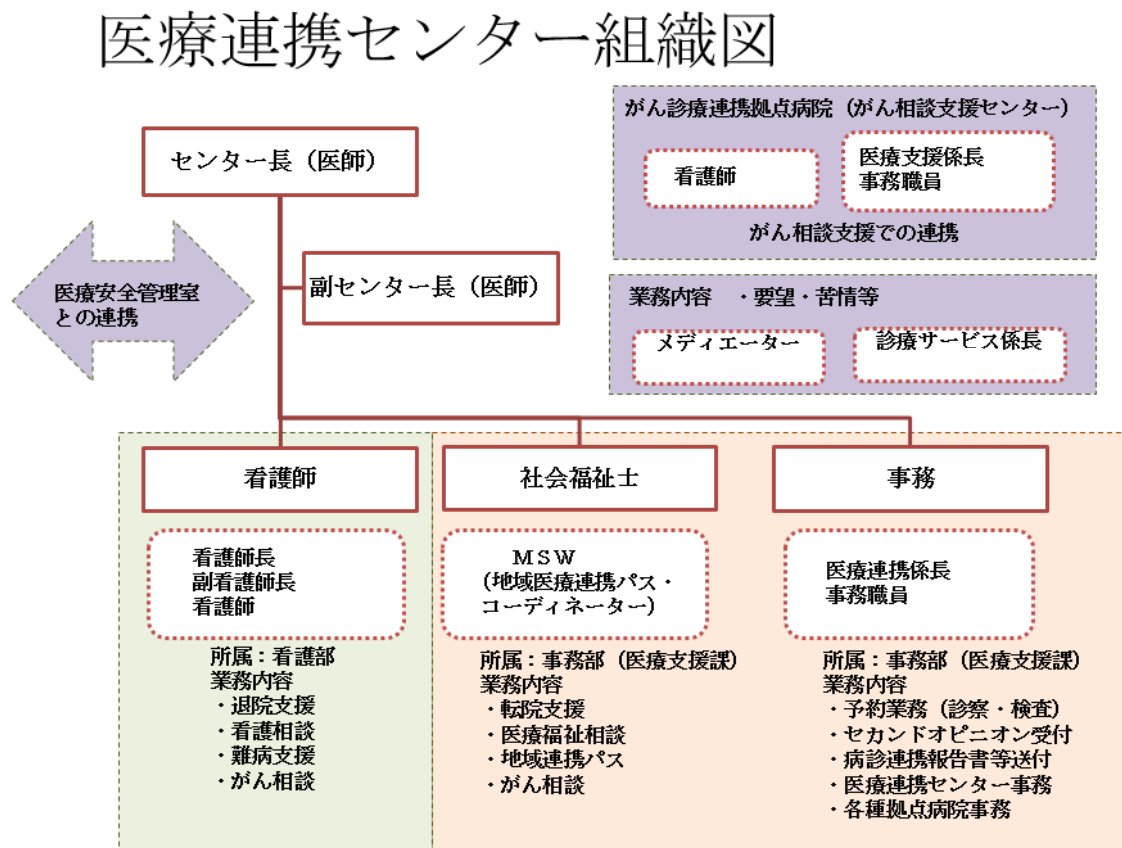
- 1) 医療連携センター研修
- 2) 医療連携週間

第5章 広報活動報告

- 1) 医療連携センターニュース
- 2) 診療のご案内
- 3) 医療連携 NEWS

第1章 医療連携センターの概要

1) 医療連携センターの組織・機能図



役割

医療連携センターでは地域医療連携体制の窓口として、地域の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者、地域医療機関が密接な連携を図り、患者が満足できる適正で質の高い医療を提供するための役割を担う。

- ① 医療相談及び医療福祉相談等に関すること。
- ② 地域医療機関との連携に関すること。
- ③ 先端医療に係る情報の収集及び提供に関すること。
- ④ 地域医療機関等に対する専門的医療の支援に関すること。
- ⑤ 社会資源の活用に関すること。
- ⑥ その他医療連携に関すること。

医療連携センター機能図

- ①医療の機能分担明確化と病診連携による効率的な医療を提供する体制の充実
- ②効率的な退院ケアのできる体制の整備
- ③患者・家族の抱える様々な問題に対する支援のための相談窓口
- ④難病医療拠点病院連携協議会の事務局
- ⑤当院と地域医療ネットワークをリンクさせる窓口の統合と管理システム

岐阜県 各種拠点病院事業

がん診療連携拠点病院
難病連携拠点病院
エイズ拠点病院
肝疾患診療連携拠点病院 など

がんセンター

緩和ケアセンター

がん相談支援センター
がん患者サロン

がん相談員

医療連携センター

センター長

副センター長

看護師

看護相談

退院支援

医療連携センター
運営委員会

ソーシャルワーカー
(パスコーディネーター)

精神保健・

医療福祉相談

転院支援

地域連携パス

事務職員

医療連携・拠点病院関連事務

病診連携（診察・検査・PET-CT）

セカンドオピニオン・肝疾患・女性相談受付

要望・苦情等受付窓口

岐阜県難病医療連絡
協議会事務局

難病医療専門員

難病相談

連携

医療安全管理室

連携

中央診療施設

- ・術前管理センター
- ・入院センター
- ・バッドコントロールセンター
- ・高次救命治療センター など

連携

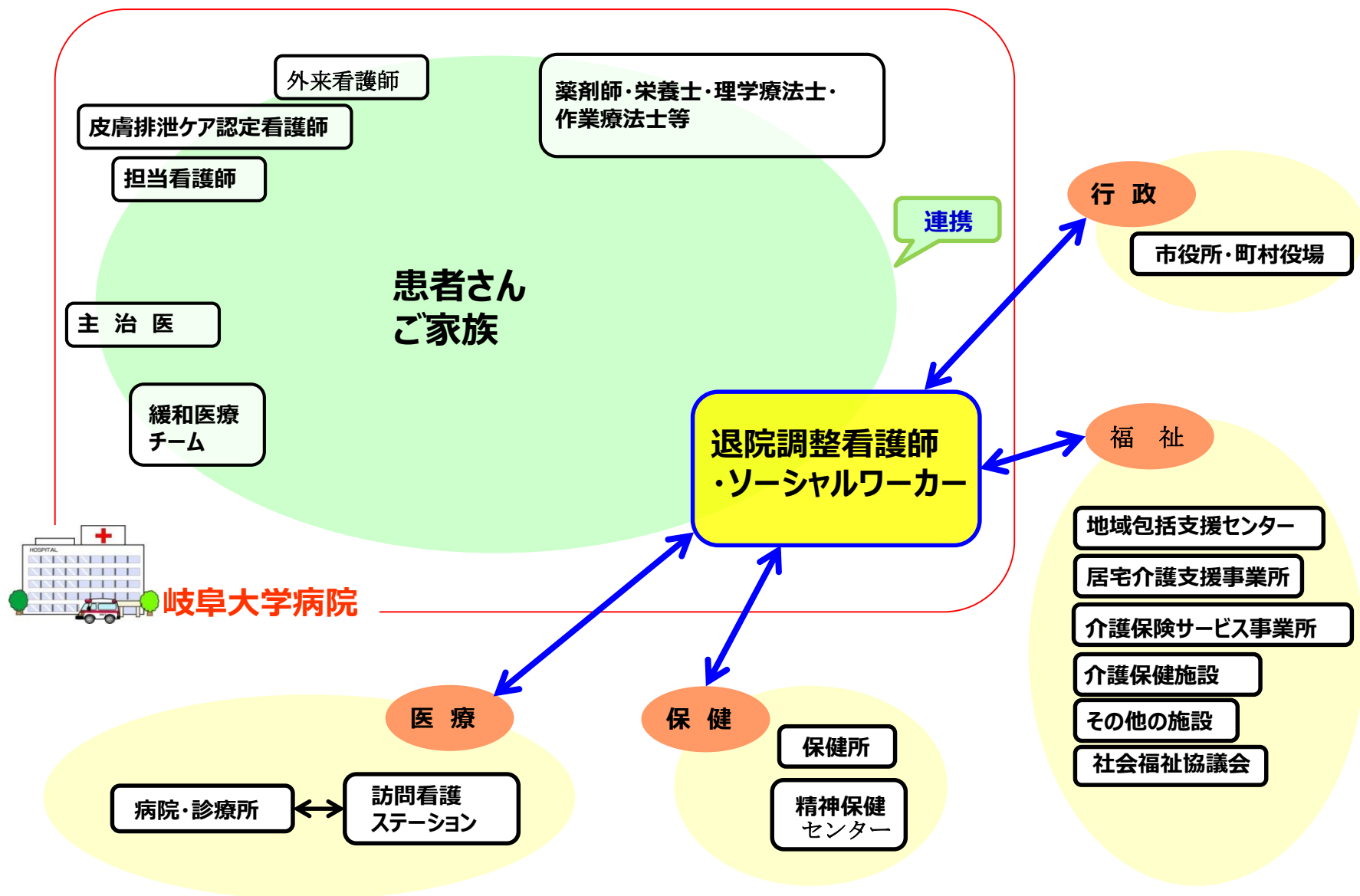
院内診療
外来・病棟

連携

地域の医療機関
各連携部会（医会等）
研修（事例検討会・実習等）
地域関係者からの相談
前方支援・後方支援

岐阜大学・岐阜県・医療機関・保健福祉・医師会・NPO

退院支援に関する連携図



組織

- 1 構成要員：センター長，副センター長，センター専任看護師，ソーシャルワーカー，センター専任事務職員，（医師，臨床検査技師，薬剤師，栄養士）
- 2 稼 動 日：月～金曜日 8時30分～17時15分 （祝祭日は稼働停止）

業務内容

医療連携センターでは下記の業務を行う。

1 診療予約

予約受付時間 平日 8:30 から 17:00

予約受付時間までに着信した依頼は，原則として受付後 30 分以内に折り返しFAXで予約票を返信する。

予約受付時間以降に着信した依頼は，翌朝返信とする。

休前日の場合は，休み明けの朝とする。

- (1) 紹介元の医療機関より依頼様式『紹介連絡・予約申込書』が送信されるので当院の受診歴の有無を確認の上，当院に受診するのが初めての患者であれば，電子カルテへ登録し患者ID番号を発行する。
- (2) 受診希望の診療科，希望日時を確認し，診療予約を電子カルテへ受付の入力を行う。
- (3) 紹介元の医療機関へFAXにて診察日時を連絡する。

2 検査予約

- (1) 紹介元の医療機関より依頼様式『紹介連絡・予約申込書』が送信されるので当院の受診歴の有無を確認の上，当院に受診するのが初めての患者であれば，電子カルテへ登録し患者ID番号を発行する。
- (2) 希望の検査日時を確認し，検査予約を電子カルテへ受付の入力を行う。
・医療連携センターで扱う検査予約
CT, PET-CT, MRI, マンモグラフィ, 胃内視鏡, 心臓カテーテル検査
- (3) 紹介元の医療機関へFAXにて検査の予約票，必要であれば同意書・問診票・事前確認事項シートを送信し連絡する。

3 他病院の予約取得

- (1) 医師より患者を他医療機関へ紹介するよう，診療等の予約取得依頼があった場合，紹介先医療機関の予約申込書に必要事項を記入しFAX送信する。
- (2) 紹介先医療機関より，診察日時等の連絡をFAX受信したら，患者へ手渡し又は郵送する。

4 病診連携報告書の送付

- (1) 医師が出力した病診連携報告書は医療連携センターに届けられる。
- (2) 紹介元の医療機関へは原則FAX送信するが、郵送が必要な場合には『郵便発送依頼簿』に記載の上、郵送する。

5 医療連携に関する広報活動

(1) 『診療のご案内』

内容 職員顔写真，専門分野，診察日，病院組織体系と概要を確認できる。

発刊 年1回

配付先 岐阜県下の病院・医院，愛知県の一部（一宮市周辺）

(2) 『医療連携NEWS』

内容 大学病院の医療提供内容を，日頃の連携が濃い医療機関へ紹介する。

発刊 年3回（鵜舟と同様）

配付先 アライアンス締結病院，病診連携登録機関，関連病院へ広報誌『鵜舟』に同封し郵送

(3) 医療連携週間の開催（患者さん等への啓発活動）

内容 大学病院の医療提供をご理解いただく患者，地域住民向け情報提供の場として，地域医療機関と医療連携センターの機能と役割について，患者さん等に紹介する。

・医療に興味関心を持ってもらうなど，患者に分かりやすい・受診行動に繋がりやすい情報提供

・健康寿命の延伸に係る啓蒙活動

・医療連携センターの業務紹介

6 地域連携パス支援のモニター管理と運用の支援

患者が治療を受ける医療機関の間で共有する，治療開始から在宅復帰までの全体的な治療計画「地域連携クリティカルパス」についての運用

- (1) 開始時の患者登録
- (2) 各種書類の作成補助
- (3) 患者，家族等への補足説明
- (4) 診察・検査等の受診状況の把握と連携機関との連絡調整
- (5) データ収集・統計

7 退院支援

病棟看護師と医療連携センター看護師・ソーシャルワーカーが共同して入院前情報を活用

し、退院困難な要因を有する患者を早期に抽出し退院支援計画を立案する。入院後の早い段階で患者、家族と面談した内容を共有し安心、安全、スピーディな転院・退院調整に向け多職種支援カンファレンスを開催する。

＊詳細はオンライン 運用マニュアル医療連携センター「入退院支援について」を参照

8 相談業務

患者相談窓口を常設し患者等からの苦情、医療に関する相談(医療安全に係ることを含む)に担当者を決め誠実に対応するとともに担当者は必要に応じて主治医、担当看護師等へ内容を報告する。また、これらの苦情や相談は医療機関の安全対策等の見直しにも活用する。

- (1) 患者相談窓口の活動の趣旨、設置場所、担当者及びその責任者、対応時間等について、患者等に明示する。
- (2) 患者相談窓口の活動に関し、相談に対応する職員、相談後の取扱、相談情報の秘密保護、管理者への報告等に関する規約『岐阜大学医学部附属病院患者相談窓口取扱要項』の整備。
- (3) 相談により、患者や家族等が不利益を受けないよう適切に配慮する。
- (4) 医療相談の概要

受付時間： 平日 9:00～17:00(祝・休日・年末年始を除く)

相談方法： 面談または電話

相談場所： 相談室 1 から 6, 診察室等

対象者： 患者・家族（よろず相談も含む）

原則、面談の予約は不要であるが、対応できない場合は、予約することもある。

医療連携センターで調整・予約する。

＊セカンドオピニオン、女性専門相談は有料、それ以外は無料

(5) 医療相談の種類

①看護相談

外来患者・入院患者とその家族の療養についての相談に応じる。

退院に伴う在宅療養支援などに応じる。

療養生活指導が必要と思われる患者は、必要に応じて看護部外来・訪問看護師と連携する。

「難病相談」難病患者が安心して住み慣れた地域で療養できるための相談に応じる。

②医療福祉相談

医療費、生活費などの経済的問題や社会福祉制度の相談、仕事に関する相談、療養生活、転院、退院に伴う相談に応じる。

③がん相談・・・予約制

「がん」に関わる医療や、がん患者の生活についての相談、「生殖医療相談」がん治療に伴う妊孕性に伴う相談、「緩和ケア」に関する相談に応じる。

※相談時間は、30分程度までとする。

予約方法：がんセンターのがん相談支援センター（TEL：058-230-7049）に電話する。

④女性専門相談【予約制】

相談料 30分 11,000円（税込）、以下 30分毎 5,500円（税込）

女性医療スタッフによる健康相談。必要があれば専門医を紹介する。

予約方法 1 相談希望者は医療連携センターへ女性専門相談申込書を FAX する。

⑤セカンドオピニオン【予約制】

相談料 30分 11,000円（税込）、以下 30分毎 5,500円（税込）

診断法や治療法について主治医以外の意見を聞くことに関する相談に応じる。

申し込み・問い合わせは医療連携センター（TEL：058-230-7049）に電話する。

予約方法：病院ホームページを参照にして申し込む。

相談者が主治医にセカンドオピニオンを申し込むことを相談し、了解を得る。かかりつけの医療施設の医療連携部門から、申込書や診療情報提供書などを FAX にて岐阜大学病院の医療連携センターへ送付し、担当医と内容を確認し日程調整をしてから、予約日時をかかりつけの医療施設の医療連携部門へ FAX にて通知する。かかりつけの医療施設は、相談者へ予約日時を通知し、当日持参する診療情報提供書や資料等を渡す。

⑥要望・苦情等

診療についての要望、苦情等を受ける。

メディエーター・医療支援課と連携して相談に応じる。

9 医療機能連携協定（アライアンスパートナーズ）

地域医療連携の推進と医療の質の向上に資することを目的に、医療機能を異とする病院間の対等な協定を締結している。（2017年4月1日より実施し2020年4月現在 23 医療機関と締結）

年に3回以上の病院訪問を実施し、双方の医療の情報交換・空床管理の共有を行い、スムーズな医療連携業務を担っている。

10 病診連携機関登録制度

地域医療の中心を担うかかりつけ医とのより緊密な医療連携を図ることが、地域医療の向上に繋がる。病診連携を通じて本院との患者の紹介・受入れ等に貢献している医療機関を病診連携登録機関として登録し、連携かかりつけ医として案内する病診連携機関登録制度を実施している。

(2018 年 10 月 1 日より実施)

11 Webカルテシステム「ミナモねっと」

「ミナモねっと」は本院の患者が受診する他施設の医師、薬剤師等がインターネット回線を通じて、岐阜大学医学部附属病院で保有する患者さんの診療情報を診療所・薬局で閲覧できる。利用には登録が必要となる。

問い合わせ ミナモねっと担当 058-230-7376

受付時間 平日午前 8:30～

2) 医療連携センター職員の役割

職務名			役割
医療連携センター			1. 医療連携センター運営委員会の運営 2. 医療連携センター研修会企画運営 3. 医療連携センター内検討会運営
医療連携センター長			1. 医療連携センター運営統括 2. 岐阜県医師会、岐阜市医師会との連携 (関連会議の出席、研修会、学会等の講演、他)
医療連携副センター長			1. 医療連携センター運営管理 2. 岐阜県医師会、岐阜市医師会との連携 (関連会議の出席、研修会・学会等の講演、他)
看護部	看護師	看護師長	1. 医療連携センター看護師・看護業務の管理 2. 相談業務(看護) 3. 看護学生等実習
		退院調整看護師	1. 在宅に退院する患者の退院調整 2. 相談業務(看護) 3. がん相談支援センターの運営 4. 地域医療福祉関係者からの相談 5. 看護学生等実習受入れ
		難病医療専門員	1. 難病医療の確保に関する関係機関との連絡調整 2. 福祉施設等への医学的指導、助言 3. 協力病院等の医療従事者向けの難病研修会の開催 4. 難病患者の療養環境改善のための政策提言 5. 看護学生実習受入れ
		入院センター担当	1. 入院センターの運営
看護部	看護師	がんセンター	1. がん相談支援センターの運営 2. がん患者サロンの運営
		メディエーター	1. 要望・苦情等受付

職務名			役割
事務部	医療連携係	係長	1. 医療連携センター事務業務の管理 2. 拠点病院事務（肝疾患診療支援センター、難病医療連絡協議会、エイズ対策推進センター） 3. 医療連携センター広報関連 4. セカンドオピニオン
		係員（ソーシャルワーカー）	5. 転院もしくは社会復帰・社会的問題のある患者の退院調整 6. 相談業務（経済・社会保障・生活上の問題等） 7. 地域連携パス（脳卒中）関連業務 8. がん相談支援センター関連業務 9. 地域医療福祉関係者からの相談 10. 看護学生等実習受入れ 11. パスコーディネーター業務 （必要書類作成、患者家族への説明、医療機関との調整、パスモニター、地域医療機関関係者との会議等に参加）
		係員	12. 予約業務 （診療及び検査予約、セカンドオピニオン・女性相談） 13. 拠点病院事務（肝疾患診療支援センター、難病医療連絡協議会、エイズ対策推進センター） 14. 医療連携センター広報関連 15. 病診連携に係る報告書等の送付

事務部	医療支援係	係長 がん相談員	1. がんセンター事務業務の管理 2. 拠点病院事務（がん診療連携拠点病院） 3. がん患者サロンの開催 4. がん患者サロン学習会の開催
	診療サービス係	係長	1. 要望・苦情等受付

3) アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結医療機関一覧

平成 29 年 4 月より国立大学法人岐阜大学医学部附属病院は、患者により適切な医療を提供するため、相互に有する医療機能を発揮し、連携を円滑に行うことにより質の高い医療環境を確保することを目指し、10 医療機関と相互が緊密な医療連携を図ることを目的として協定を締結しました。

平成 29 年 10 月に 13 医療機関と協定を締結しました。

令和 2 年 11 月に 1 医療機関と協定を締結しました。

医療機能連携協定締結病院

平成 29 年 4 月 1 日～	
1	医療法人 清光会 岐阜清流病院
2	医療法人社団 誠広会 平野総合病院
3	山内ホスピタル
4	医療法人社団 友愛会 岩砂病院・岩砂マタニティ
5	医療法人社団 幸紀会 安江病院
6	岐阜県厚生農業協同組合連合会 揖斐厚生病院
7	岐阜県厚生農業協同組合連合会 岐北厚生病院
8	羽島市民病院
9	医療法人社団 登豊会 近石病院
10	医療法人 清友会 笠松病院
平成 29 年 10 月 1 日～	
1	岐阜県厚生農業協同組合連合会 中濃厚生病院
2	美濃市立美濃病院
3	公立学校共済組合 東海中央病院
4	医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院
5	医療法人社団 厚仁会 操外科病院
6	医療法人社団 志朋会 加納渡辺病院
7	医療法人 和光会 山田病院
8	医療法人社団 磁朋会 澤田病院
9	医療法人 岐阜勤労者医療協会 みどり病院
10	医療法人香徳会 関中央病院
11	医療法人社団 カワムラヤスオメディカルソサエティ 河村病院
12	医療法人社団 橘会 新生病院
13	医療法人社団 誠道会 各務原リハビリテーション病院
令和 2 年 11 月 1 日～	
1	独立行政法人 国立病院機構 長良医療センター

4) 病診連携登録機関一覧
(県別)、市町村別、郵便番号順

2020年6月1日現在

医療機関名	郵便番号	住所	電話番号
◆ 岐阜市			
川出医院	500-8023	岐阜市今町2-36	058-264-8296
サン新妻デンタルクリニック	500-8034	岐阜市本町1-14	058-263-0664
いなば内科	500-8043	岐阜市伊奈波通1-51	058-263-0178
河合内科医院	500-8113	岐阜市金園町4-32	058-245-0564
安江内科クリニック	500-8136	岐阜市雪見町2-17	058-248-2266
高井クリニック	500-8148	岐阜市曙町2-17-1	058-247-2356
医療法人和光会 山田メディカルクリニック	500-8167	岐阜市東金宝町1-12	058-265-1411
すみ痛みのクリニック	500-8175	岐阜市長住町2-3 岐阜ビル5F	058-212-0666
きしもと矯正歯科クリニック	500-8175	岐阜市長住町2-4 大橋ビル3F	058-266-9001
福富胃腸クリニック	500-8175	岐阜市長住町2-3 岐阜ビル3F	058-265-6161
おぜきクリニック	500-8175	岐阜市長住町1-23	058-267-1811
阪野クリニック	500-8178	岐阜市清住町1-22	058-213-1198
かわぐちクリニック	500-8178	岐阜市清住町2-16 萬基ビル1F	058-216-0191
棚橋耳鼻咽喉科	500-8186	岐阜市霞町24	058-263-4523
矢嶋小児科小児循環器クリニック	500-8212	岐阜市日野南7-10-7	058-240-5666
なかにクリニック	500-8222	岐阜市琴塚2-7-16	058-249-0567
はしもと内科	500-8225	岐阜市岩地1-2-8	058-245-5641
近藤ゆか耳鼻咽喉科	500-8226	岐阜市野一色6-8-6	058-245-3939
長森こどもクリニック	500-8232	岐阜市前一色2-20-14	058-240-1140
青山眼科クリニック	500-8233	岐阜市蔵前6-16-1	058-248-1011
はやし内科クリニック	500-8241	岐阜市領下6-25-1	058-245-1960
まつおクリニック	500-8263	岐阜市茜部新所4-132-1	058-275-2345
中原クリニック	500-8301	岐阜市浪花町2-15	058-254-1711
朝日大学PDI岐阜歯科診療所	500-8309	岐阜市都通5-15	058-254-1711
新美クリニック	500-8309	岐阜市都通1-6	058-252-0213
森内科クリニック	500-8323	岐阜市鹿島町5-18	058-254-8200
たかはし整形外科	500-8345	岐阜市菊地町2-15	058-271-6766
つちや整形外科	500-8359	岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール	058-277-3601
つばさ皮フ科クリニック	500-8359	岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール	058-277-3602
泌尿器科皮膚科竹内クリニック	500-8362	岐阜市西荘2-5-50	058-213-7945
なかのまちクリニック	500-8364	岐阜市本荘中ノ町10-29-1	058-275-5050
中山耳鼻咽喉科	500-8381	岐阜市市橋4-13-6	058-275-6353
なだこどもとアレルギーのクリニック	500-8381	岐阜市市橋3-9-7	058-271-6626
やぶたこどもクリニック	500-8384	岐阜市藪田南3-6-3	058-278-5255
操健康クリニック	500-8384	岐阜市藪田南1-4-20	058-274-0330
加藤内科	500-8389	岐阜市本荘2613	058-251-8303
よしだファミリークリニック	500-8402	岐阜市竜田町7-8-1	058-248-1118
加納内科 リウマチ科・糖尿病内科クリニック	500-8408	岐阜市住ノ江町2-1	058-263-7711
河合外科・整形外科	500-8451	岐阜市加納上本町2-16	058-272-2046
わたなべ皮ふ科	500-8469	岐阜市加納竜興町1-10	058-277-6561
高橋産婦人科	500-8818	岐阜市梅ヶ枝町3-41-3	058-263-5726
まつもとペインクリニック整形外科	500-8823	岐阜市江川町14	058-267-6070
医療法人 尚美会 なおみ皮フ科クリニック	500-8833	岐阜市神田町9-2	058-265-0703
小木曽医院	500-8833	岐阜市神田町2-4	058-262-2320
ホリ歯科矯正研究所	500-8833	岐阜市神田町9-22 パリスビル3F	058-262-7832
森皮膚科	500-8842	岐阜市金町5-11	058-265-5135
シティ・タワー診療所	500-8856	岐阜市橋本町2-52 岐阜シティ・タワー43-3F	058-269-3270

医療機関名	郵便番号	住所	電話番号
やまが整形外科	500-8864	岐阜市真砂町9-15	058-264-8822
小牧内科クリニック	500-8865	岐阜市昭和町2-11	058-253-7717
竹田クリニック	501-0105	岐阜市河渡3-110	058-254-0066
◆ 岐阜市			
はっとりクリニック	501-0112	岐阜市鏡島精華2-4-25	058-252-3200
育誠会 木野村医院	501-0123	岐阜市鏡島西2-16-11	058-253-6530
眼科クリニックやすえ	501-0123	岐阜市鏡島西2-3-12	058-255-4100
福富医院	501-1109	岐阜市安食1228	058-238-8555
なかむら歯科医院	501-1113	岐阜市大学西2-147-3	058-234-1200
西本整形外科リハビリクリニック	501-1121	岐阜市古市場321-7	058-230-2301
立山クリニック	501-1127	岐阜市古市場神田81-1	058-234-7779
ベルデンタルオフィス黒野	501-1128	岐阜市洞991	058-215-0991
岐北クリニック	501-1128	岐阜市洞994-12	058-234-5555
ソフィア歯科クリニック	501-1131	岐阜市黒野字溝西501-7	058-234-0181
西村歯科医院	501-1131	岐阜市黒野467-3	058-239-0011
深尾歯科	501-1132	岐阜市折立430-1	058-234-1234
みながわ内科・循環器科クリニック	501-1132	岐阜市折立895-1	058-234-8077
かわごえクリニック	501-1135	岐阜市木田2-17-1	058-234-2221
かさい内科クリニック	501-1148	岐阜市上尻毛日吉125	058-239-0770
いなば歯科医院	501-1151	岐阜市川部5-29-1	058-234-1812
又丸診療所	501-1152	岐阜市又丸67-7	058-234-4747
ささき歯科医院	501-1154	岐阜市又丸柳町2-14	058-230-1212
東クリニック	501-1155	岐阜市又丸宮東20-1	058-239-6612
森整形外科リハビリクリニック	501-1161	岐阜市西改田川向137-1	058-230-9005
七郷クリニック	501-1168	岐阜市西改田上の町62-3	058-234-5155
谷村クリニック	501-1177	岐阜市中西郷4-67-1	058-234-8610
みわ眼科	501-2525	岐阜市春近古市場南86-1	058-229-3888
松井医院	501-2535	岐阜市石原3-116	058-229-5655
いずみ歯科	501-2535	岐阜市石原2-204-2	058-229-7177
石田内科	501-2562	岐阜市福富出口143	058-229-5530
不破クリニック	501-2572	岐阜市太郎丸北郷243-5	058-229-6081
大前医院	501-2576	岐阜市太郎丸新屋敷205-2	058-229-3131
加藤医院	501-3109	岐阜市向加野3-6-20	058-243-1114
眼科 林クリニック	501-3123	岐阜市大洞柏台4-3-3	058-241-7782
くまだ眼科クリニック	501-3133	岐阜市芥見南山1-16-1	058-243-2600
安達整形外科	501-3133	岐阜市芥見南山2-8-4	058-242-2232
おやま皮膚科クリニック	501-3133	岐阜市芥見南山2-6-1	058-241-0011
森田整形外科	501-3134	岐阜市芥見3-314	058-241-0785
まるの内科クリニック	501-6115	岐阜市柳津町丸野1-70-1	058-387-8282
矢田眼科クリニック	501-6115	岐阜市柳津町丸野1-3-6カラフルタウン1F	058-388-5622
黒田内科クリニック	501-6121	岐阜市柳津町上佐波西3-151	058-270-0500
やまだ整形外科・内科クリニック	501-6121	岐阜市柳津町下佐波1-3	058-270-1777
たけのうちクリニック	501-6122	岐阜市柳津町高桑東3-16	058-279-5015
一般社団法人 ギふ総合健診センター	501-6133	岐阜市日置江4-47	058-279-3399
増田医院	502-0002	岐阜市栗野東4-26-2	058-237-4000
藤垣クリニック	502-0006	岐阜市栗野西3-79-1	058-237-6100
三田洞歯科医院	502-0006	岐阜市栗野西2-54-1	058-237-2340
あいデンタルクリニック	502-0006	岐阜市栗野西3-61-1	058-237-4567
高木医院	502-0022	岐阜市長良東郷町1-7	058-232-3647

医療機関名	郵便番号	住所	電話番号
古田耳鼻咽喉科	502-0029	岐阜市長良若葉町1-6	058-233-8187
おおいし内科クリニック	502-0045	岐阜市長良校前町4-7	058-231-7009
小倉医院	502-0047	岐阜市長良葵町1-2-3	058-231-1573
上久保内科クリニック	502-0052	岐阜市長良小松町2-10	058-296-1360
宮崎千恵婦人クリニック	502-0071	岐阜市長良1972-5	058-233-5553
◆ 岐阜市			
眼科 好明館	502-0071	岐阜市長良157-1	058-232-3952
ポッポの家診療所	502-0071	岐阜市長良1278-1	058-294-5757
和田内科クリニック	502-0081	岐阜市長良2-156	058-297-2676
ながら耳鼻科・内科クリニック	502-0082	岐阜市長良東2-127-1	058-210-2080
三輪こどもクリニック	502-0082	岐阜市長良東2-63	058-295-0680
MIWA内科胃腸科CLINIC	502-0082	岐阜市長良東3-3	058-231-3029
波多野泌尿器科皮ふ科医院	502-0812	岐阜市八代1-2-12	058-294-6201
長良内科クリニック	502-0812	岐阜市八代2-11-1	058-242-9933
長良整形外科クリニック	502-0812	岐阜市八代3-10-12	058-296-2255
あそファミリー眼科	502-0813	岐阜市福光東1-1-18	058-295-3006
たてべファミリークリニック	502-0813	岐阜市福光東2-4-3	058-296-1231
ともえだ皮フ科	502-0813	岐阜市福光東1-24-9	058-215-5588
ほその歯科医院	502-0814	岐阜市福光西3-9-10	058-232-4180
正芳会 細野医院	502-0814	岐阜市福光西3-9-13	058-233-6620
岸本医院	502-0815	岐阜市福光南町14-15	058-232-2882
ひろせ歯科医院	502-0815	岐阜市福光南町22-6	058-294-6489
ごとう整形外科	502-0815	岐阜市福光南町22-1	058-333-7446
長良きとう歯科	502-0827	岐阜市平和通1-1-2	058-296-5050
平和通ハート内科	502-0827	岐阜市平和通1-17-1	058-210-1192
高橋眼科医院	502-0847	岐阜市早田栄町1-23	058-231-4398
いまいずみクリニック	502-0847	岐阜市早田栄町4-23	058-210-1184
松原歯科クリニック	502-0849	岐阜市栄新町1-12	058-231-5151
鷺山大橋内科医院	502-0851	岐阜市鷺山1257	058-232-0715
たろう整形外科	502-0851	岐阜市鷺山1768-580	058-297-2321
そぶえ歯科医院	502-0857	岐阜市正木1981-37	058-294-3315
医療法人 高井外科	502-0857	岐阜市正木1978-72	058-231-6055
三和歯科医院	502-0857	岐阜市正木1199-2	058-232-6000
河田医院	502-0859	岐阜市城田寺311	058-232-8399
さぎ山クリニック	502-0872	岐阜市鷺山北町8-29	058-233-8733
レディースクリニック まぶち	502-0881	岐阜市正木北町12-10	058-297-1103
マサキ歯科クリニック	502-0881	岐阜市正木北町3-8	058-296-6070
石黒クリニック	502-0881	岐阜市正木北町6-37	058-231-1515
かわのキッズファミリー歯科	502-0881	岐阜市正木北町7-1 ロックスビル1FA号	058-214-6620
ちかいしクリニック	502-0901	岐阜市光町2-44	058-210-1155
基生会 おおのレディースクリニック	502-0901	岐阜市光町1-44	058-233-0201
佐久間耳鼻咽喉科	502-0903	岐阜市美島町3-21-1	058-231-6974
土野メンタルクリニック	502-0905	岐阜市山吹町6-19-2	058-295-6555
しま医院	502-0906	岐阜市池ノ上町4-74	058-233-8732
中島洋診療所	502-0909	岐阜市白菊町2-27	058-232-1493
関谷内科外科病院	502-0911	岐阜市北島1-7-24	058-233-5333
りお歯科クリニック	502-0911	岐阜市北島8-1-1	058-260-8787
恩田眼科クリニック	502-0911	岐阜市北島4-6-8	058-296-1500
いちき皮膚科	502-0913	岐阜市東島3-9-13	058-231-1237

医療機関名	郵便番号	住所	電話番号
いずみレディースクリニック	502-0914	岐阜市菅生6-2-4	058-296-4141
梅田クリニック	502-0926	岐阜市旦島1-6-14	058-295-5055
のりたけキッズベビークリニック	502-0929	岐阜市則武東2-19-18	058-215-5586
なかしま脳神経外科クリニック	502-0929	岐阜市則武東2-15-18	058-215-8668
せきぐちクリニック	502-0932	岐阜市則武中4-2-1	058-294-0230
うすい歯科口腔外科クリニック	502-0932	岐阜市則武中1-27-24	058-232-9677
青木内科・眼科	502-0932	岐阜市則武中3-5-15	058-232-5131
◆ 岐阜市			
石村内科	502-0933	岐阜市日光町9-7-1	058-232-6700
戸谷内科	502-0934	岐阜市大福町8-35	058-231-3969
おのぎクリニック	502-0936	岐阜市萱場南2-12-17	058-295-1500
◆ 大垣市			
大垣在宅クリニック	503-0015	大垣市林町6-80-55 AOKI大垣駅北口ビル2F	0584-81-4333
医療法人 守田クリニック	503-0015	大垣市林町4-57-1	0584-74-9002
ほり眼科	503-0019	大垣市北方町4-91-1	0584-73-2511
もりレディースクラブクリニック	503-0021	大垣市河間町1-13	0584-74-1888
沼口医院	503-0023	大垣市笠木町650	0584-91-3406
竹中医院	503-0026	大垣市室村町1-54-2	0584-78-4531
いかわクリニック	503-0801	大垣市和合新町1-79-1	0584-82-7800
クリニック ママ	503-0807	大垣市今宿3-34-1	0584-73-5111
松岡内科クリニック	503-0856	大垣市新田町2-14	0584-89-1948
市川外科	503-0976	大垣市南若森町328	0584-75-5078
赤坂あきたクリニック	503-2201	大垣市草道島町508	0584-71-3311
大垣セントラルクリニック	503-2214	大垣市赤坂新田1-63-1	0584-71-0163
長沢整形外科	503-2224	大垣市稲葉東3-18-1	0584-92-2233
◆ 高山市			
ひだ高山整形外科	506-0054	高山市岡本町2-94-2	0577-36-7711
◆ 関市			
平岡医院	501-2601	関市武芸川町谷口834	0575-46-3027
関市国民健康保険洞戸診療所	501-2812	関市洞戸市場292-3	0581-58-2201
きくいけ整形外科	501-3217	関市下有知5230-1	0575-21-0400
佐曽利ひふ科医院	501-3236	関市辻井戸町1-15	0575-23-1770
谷口眼科	501-3237	関市緑町2-1-12	0575-21-5005
柳田整形外科	501-3237	関市緑町2-1-10	0575-24-2323
せきレディースクリニック	501-3255	関市段下28-2	0575-22-5553
大前医院おぜ診療所	501-3265	関市小瀬河戸前557-1	0575-25-0333
こんどう眼科クリニック	501-3919	関市平成通2-7-33	0575-21-2770
◆ 美濃市			
かただ眼科クリニック	501-3746	美濃市中央10-141	0575-35-0881
◆ 羽島市			
小田内科	501-6207	羽島市足近町1-41-1	058-392-1225
たかはし眼科クリニック	501-6227	羽島市正木町曲利1057-1	058-394-1166
岩佐医院	501-6229	羽島市正木町坂丸2-130	058-392-8888
河合胃腸科クリニック	501-6232	羽島市竹鼻町狐穴1120-1	058-392-5118
花林レディースクリニック	501-6244	羽島市竹鼻町丸の内4-5	058-248-6011
ながき内科クリニック	501-6301	羽島市舟橋町宮北1-27	058-393-0077
◆ 美濃加茂市			
太田メディカルクリニック	505-0041	美濃加茂市太田町2825	0574-26-2220
医療法人 いど眼科	505-0046	美濃加茂市西町7-296	0574-24-1213

医療機関名	郵便番号	住所	電話番号
◆ 各務原市			
花井整形外科	504-0018	各務原市那加西市場町4-1-2	058-371-6222
佐々木クリニック	504-0018	各務原市那加西市場町7-285-5	058-371-6663
各務原そはらクリニック	504-0816	各務原市蘇原東島町3-107-1	058-371-6101
いなづみ眼科	504-0825	各務原市蘇原柿沢町1-39	058-371-0810
酒井クリニック	504-0825	各務原市蘇原柿沢町1-47	058-382-1002
小野木医院	504-0847	各務原市蘇原大島町5-167	058-382-0080
西野クリニック	504-0941	各務原市三井町1-55-2	058-371-0500
スmaいるハートクリニック	504-0966	各務原市那加本町21-3 広沢ビル2F南	058-201-7081
◆ 各務原市			
永田産婦人科	504-0968	各務原市那加西野町190	058-382-0058
五島医院	509-0104	各務原市各務おがせ町9-3	058-384-0122
米倉胃腸科クリニック	509-0132	各務原市鵜沼西町3-131-1	058-370-0781
フェニックス総合クリニック	509-0141	各務原市鵜沼各務原町6-50	058-322-2000
おおの内科クリニック	509-0144	各務原市鵜沼大伊木町2-85-1	058-370-0090
寺本こどもクリニック	509-0146	各務原市鵜沼三ッ池町3-426-1	058-385-5225
◆ 山県市			
宇野クリニック	501-2102	山県市伊佐美243	0581-27-2100
遠渡内科	501-2104	山県市東深瀬683-3	0581-27-2888
てらしま整形外科	501-2104	山県市東深瀬175-1	0581-27-0287
おくだ歯科クリニック	501-2105	山県市高富2121-1	0581-23-4188
たかとみ眼科	501-2105	山県市高富2113-1	0581-22-0123
あらいクリニック	501-2105	山県市高富2119-1	0581-23-1188
やまもと整形外科	501-2105	山県市高富2092-1	0581-27-0170
にのみやクリニック	501-2105	山県市高富927-1	0581-22-1717
西村歯科	501-2113	山県市高木983-1	0581-27-0555
鳥沢クリニック	501-2113	山県市高木1016-1	0581-22-1088
鳥澤医院	501-2123	山県市大森381	0581-36-2311
◆ 瑞穂市			
明石クリニック	501-0203	瑞穂市馬場上光町1-106	058-201-1311
宇土医院	501-0205	瑞穂市馬場小城町1-82	058-327-5513
いとうレディースケアクリニック アネックス	501-0222	瑞穂市別府字堤内五ノ町1227-1	058-216-7770
吉村内科	501-0222	瑞穂市別府1297	058-327-0020
ひぐちクリニック	501-0222	瑞穂市別府725-1	058-327-3111
さくらクリニック	501-0224	瑞穂市稲里689-3	058-325-0570
熊田医院耳鼻咽喉科	501-0236	瑞穂市本田三ノ改田1046-1	058-329-1503
サンシャインM&Dクリニック	501-0236	瑞穂市本田174-1	058-329-5522
医療法人 清光会 名和内科	501-0311	瑞穂市重里2005	058-328-3311
◆ 本巣市			
えさきクリニック	501-0406	本巣市三橋3-60	058-320-2800
糸貫内科クリニック	501-0406	本巣市三橋205-1	058-323-7117
やま皮膚科	501-0406	本巣市三橋3-85	058-320-0055
堀部クリニック	501-0407	本巣市仏生寺24-5	058-324-8181
なかしま医院	501-0419	本巣市早野653-1	058-320-3838
まくわクリニック	501-0465	本巣市軽海495-7	058-323-9199
医療法人 幸仁会 白木医院	501-0466	本巣市下真桑716	058-323-0357
もんじゅ歯科	501-1203	本巣市文殊1684-4	0581-34-3301
宝寿クリニック	501-1203	本巣市文殊115-75	0581-34-3838
国枝医院	501-1203	本巣市文殊881-1	0581-34-2262

医療機関名	郵便番号	住所	電話番号
本巢内科クリニック	501-1205	本巢市曾井中島宮前1011	0581-34-4643
本巢市国民健康保険根尾診療所	501-1522	本巢市根尾樽見80	0581-38-2571
◆ 下呂市			
村瀬眼科クリニック	509-2515	下呂市萩原町花池17-1	0576-53-1122
◆ 羽島郡			
しみず整形外科リハビリクリニック	501-6001	羽島郡岐南町上印食5-108-1	058-248-6011
サンライズクリニック	501-6004	羽島郡岐南町野中3-220	058-247-3322
やまうちクリニック	501-6011	羽島郡岐南町八剣北5-79-1	058-215-7771
渡辺小児科	501-6012	羽島郡岐南町八剣1-24	058-246-8882
総合在宅医療クリニック	501-6014	羽島郡岐南町薬師寺4-12	058-213-7830
おくむらメモリークリニック	501-6018	羽島郡岐南町下印食3-14-1	058-215-5509
◆ 羽島郡			
北田内科クリニック	501-6018	羽島郡岐南町下印食2-45	058-278-1030
ごとう歯科	501-6062	羽島郡笠松町田代815	058-387-0955
◆ 養老郡			
養老整形外科クリニック	503-1324	養老郡養老町大跡534	0584-34-3946
船戸クリニック	503-1382	養老郡養老町船附1344	0584-35-3335
◆ 不破郡			
国保関ヶ原診療所	503-1514	不破郡関ヶ原町大字関ヶ原2490-29	0584-43-1122
◆ 安八郡			
高田医院	503-2305	安八郡神戸町大字神戸468	0584-27-2015
竹田整形外科	503-2306	安八郡神戸町北一色825	0584-27-8777
小児・アレルギークリニックinGODO	503-2306	安八郡神戸町北一色582-2	0584-27-5115
大垣北クリニック	503-2321	安八郡神戸町末守737-1	0584-27-1050
◆ 揖斐郡			
クリニック ラポール	501-0513	揖斐郡大野町大字大野924-1	0585-32-0033
小森内科胃腸科	501-0521	揖斐郡大野町黒野645-1	0585-34-1000
大久保医院	501-0521	揖斐郡大野町黒野734-5	0585-32-1510
りょうすけ歯科クリニック	501-0521	揖斐郡大野町黒野1723-4	0585-36-0363
たしろクリニック	501-0532	揖斐郡大野町下磯498-1	0585-36-1168
おおのクリニック	501-0553	揖斐郡大野町南方二度桜191	0585-35-0055
野原クリニック	501-0615	揖斐郡揖斐川町清水1673-1	0585-22-0348
のだ医院	501-0619	揖斐郡揖斐川町三輪111-8	0585-22-3939
いびレディースクリニック	501-0619	揖斐郡揖斐川町三輪719-1	0585-23-0050
揖斐川町久瀬診療所	501-0702	揖斐郡揖斐川町東津汲974-1	0585-54-2040
長瀬診療所	501-1303	揖斐郡揖斐川町谷汲長瀬1510-1	0585-56-3003
谷汲中央診療所	501-1314	揖斐郡揖斐川町谷汲名礼246-7	0585-56-3133
今村医院	503-2424	揖斐郡池田町池野505-2	0585-45-2133
まつばら眼科	503-2424	揖斐郡池田町池野145-2	0585-44-1233
いけだ整形外科リウマチクリニック	503-2426	揖斐郡池田町八幡1011-1	0585-45-3344
◆ 本巢郡			
いのうえクリニック	501-0423	本巢郡北方町芝原東町3-50	058-323-8077
いとう耳鼻咽喉科	501-0425	本巢郡北方町加茂473	058-323-8741
いとうレディースケアクリニック	501-0431	本巢郡北方町北方3195	058-323-7101
医療法人 若葉会 さとうファミリークリニック	501-0434	本巢郡北方町小柳1-95	058-323-2511
北方中央歯科医院	501-0435	本巢郡北方町春來町2-144	058-323-2233
きらら歯科・矯正歯科医院	501-0438	本巢郡北方町平成1-1	058-323-4686
いぬづか眼科	501-0441	本巢郡北方町曲路3-21-1	058-320-3077
北方在宅クリニック	501-0444	本巢郡北方町柱本白坪2-3	058-322-3901

(県別)、市町村別、郵便番号順

2020年6月1日現在

医療機関名	郵便番号	住所	電話番号
野口整形外科内科医院	501-0446	本巣郡北方町柱本592-3	058-320-3232
鹿野クリニック	501-0454	本巣郡北方町高屋白木2-77	058-324-1222
モアレディスクリニック	501-0456	本巣郡北方町高屋条里3-90	058-320-0311
◆ 愛知県			
安井眼科医院	455-0831	名古屋市港区十一屋2-416-2	052-389-1185
医療法人 碧樹会 山林眼科	464-0850	名古屋市千種区今池1-5-10 千種Kビル5F	052-731-2197
◆ 三重県			
医療法人 ふかつ眼科	510-8014	三重県四日市市富田4-6-15	059-365-7226

第2章 業務報告

1) 各種統計

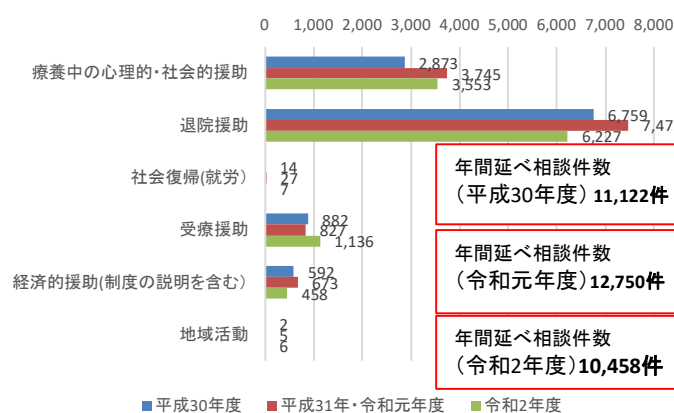
医療連携センター業務実績(令和2年度)

医療連携センター相談件数(疾患別)



入院	8,192	入院	9,262	入院	7,954
外来	1,478	外来	1,657	外来	1,635
院外	334	院外	336	院外	236
合計	10,004	合計	11,255	合計	9,825
(平成30年度)		(令和元年度)		(令和2年度)	

相談内容(重複あり)



年間延べ相談件数
(平成30年度) 11,122件

年間延べ相談件数
(令和元年度) 12,750件

年間延べ相談件数
(令和2年度) 10,458件

退院先(内訳)

自宅退院	432件	自宅退院	426件	自宅退院	623件
病院転院	729件	病院転院	704件	病院転院	634件
施設転所	23件	施設転所	47件	施設転所	49件
死亡	40件	死亡	27件	死亡	43件
合計	1,224件	合計	1,204件	合計	1,345件
(平成30年度)		(令和元年度)		(令和2年度)	

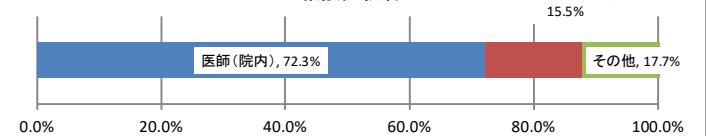
平成30年度の院内退院件数は、15,902件で連携センターは、全体の7.7%にかかわりを持つ

令和元年度の院内退院件数は、15,935件で連携センターは、全体の7.6%にかかわりを持つ

令和2年度の院内退院件数は、14,225件で連携センターは、全体の9.5%にかかわりを持つ

自宅(退院) 病院(転院) 施設(転帰) 施設(転所) 死亡

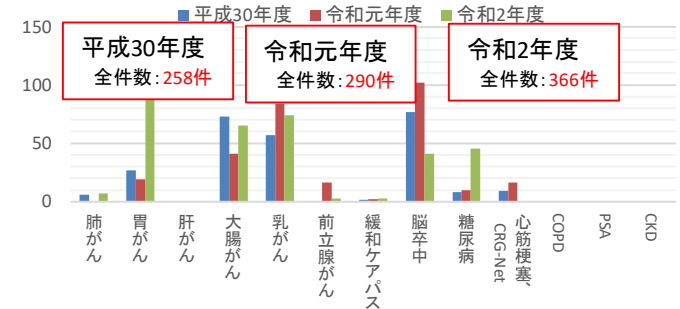
相談依頼者



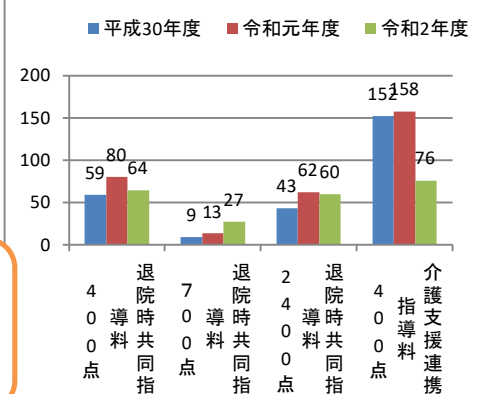
家族	272
本人	260
ケアマネジャー(地域包括支援センター含む)	123
独自	69
MSW(院内)	58
保健所(保健師等)	11
訪問看護	125
かかりつけ医	89
他病院(MSW等)	46
市町村	42
県関係機関	6
その他(関係機関)	52
その他(院内)	1
事務(院内)	5
他コメディカル(院内)	4
介護保健施設等	1
友人・知人	2
一般	0

※相談依頼者でその他の内訳10%以下を表示(件数表示)

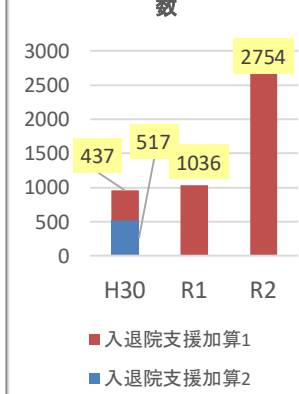
地域連携バス登録件数



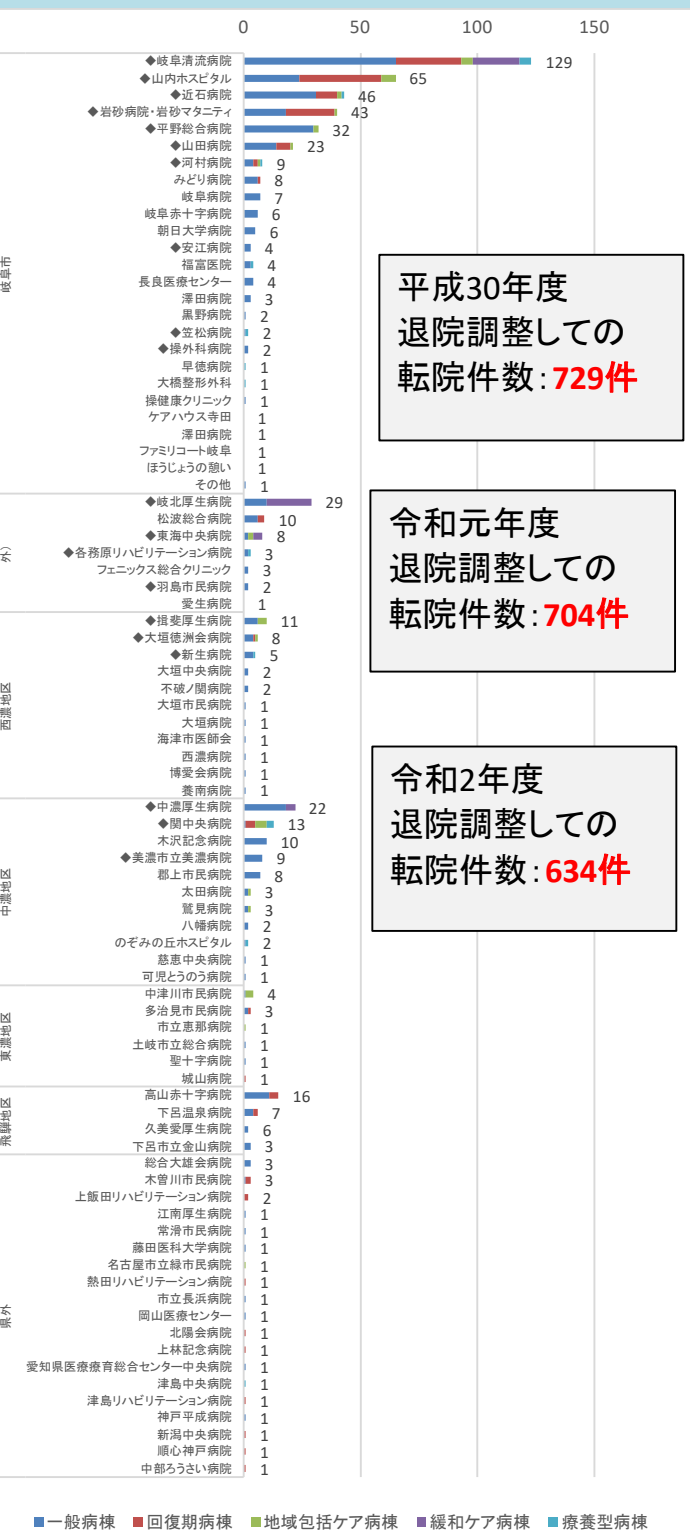
退院時指導管理料請求件数



入退院支援加算請求件数



医療連携センターの役割: ①病診連携 ②退院調整 ③患者等の相談窓口 ④難病医療の事務局 ⑤地域医療のネットワーク窓口

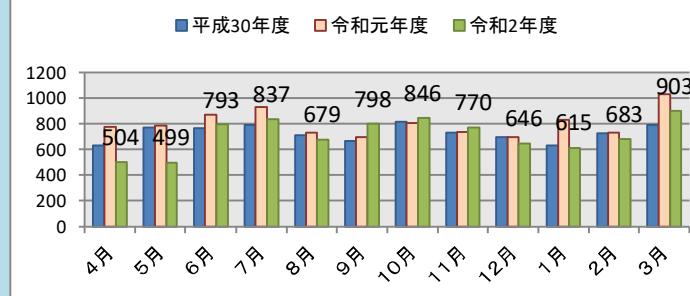


平成30年度
退院調整しての
転院件数: 729件

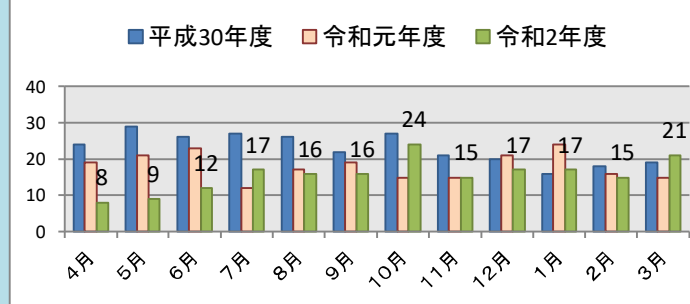
令和元年度
退院調整しての
転院件数: 704件

令和2年度
退院調整しての
転院件数: 634件

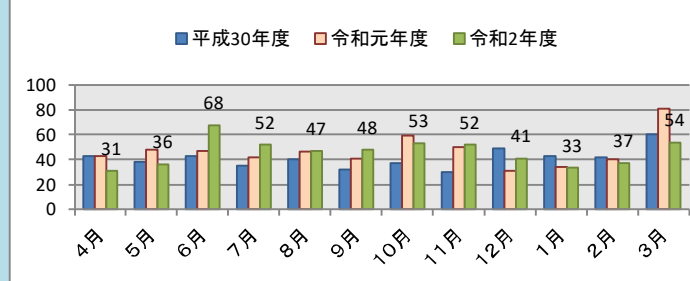
診察予約件数



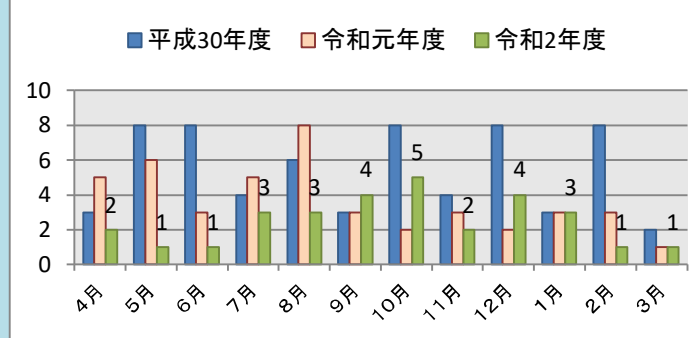
検査予約件数



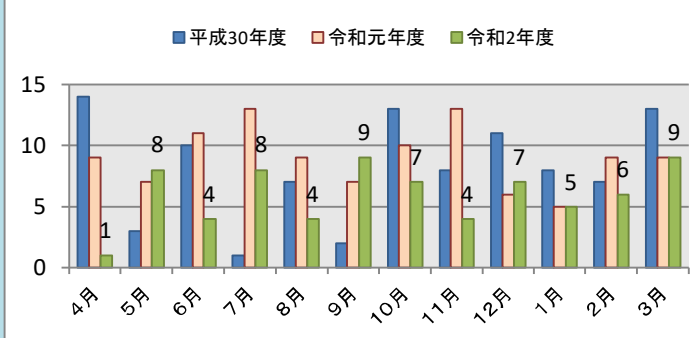
医療連携センターで他病院への紹介予約をとった件数



他病院へのセカンドオピニオンの紹介



セカンドオピニオン(受け入れ)

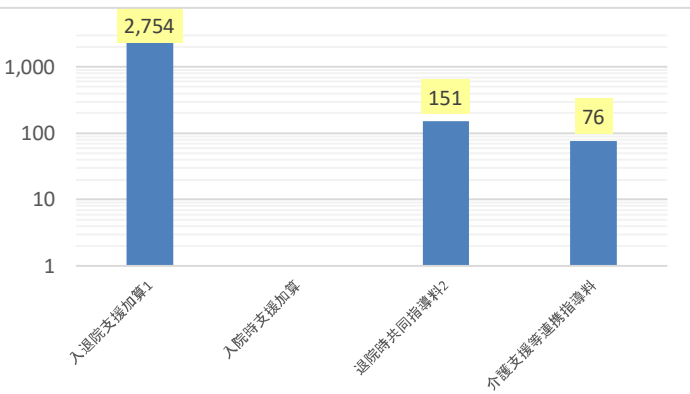


退院支援計画: 905件
共同指導: 全: 110件
(内かかりつけ医参加) 47件
介護支援連携: 114件

退院支援計画: 954件
共同指導: 全: 111件
(内かかりつけ医参加) 52件
介護支援連携: 152件
(令和元年度)

退院支援計画: 2754件
共同指導: 全: 151件
(内かかりつけ医参加) 87件
介護支援連携: 76件
(令和2年度)

令和元年度 入退院支援に関するデータ (経営企画から)



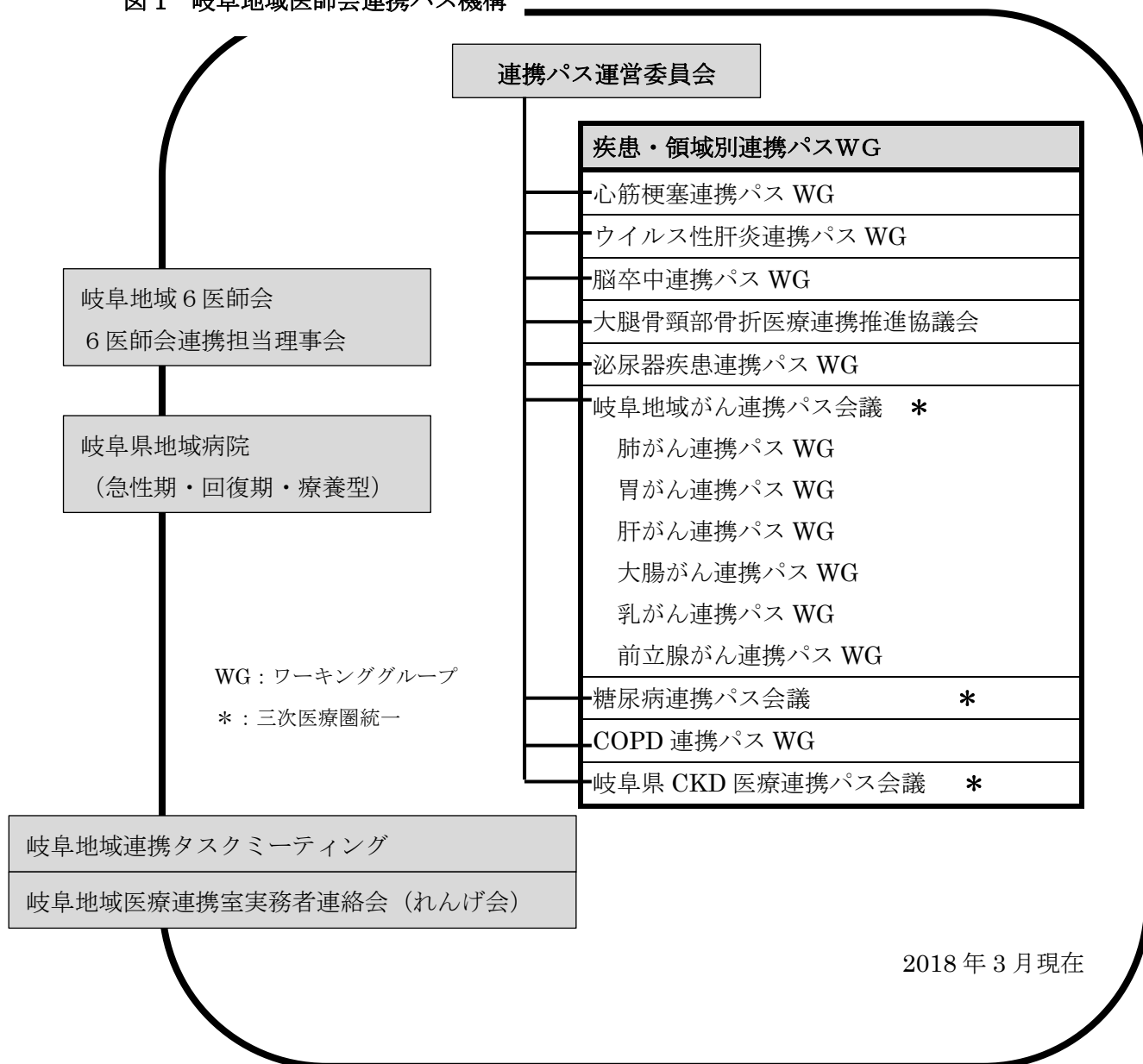
地域連携パス登録件数

岐阜地域医師会連携パス機構（図1）

岐阜地域では、平成18年8月から地域内統一の連携パスの運用が開始され、地域内の様々な領域の医療者の参加を得て徐々に広がり、岐阜地域医師会連携パス機構が設立された。

また、岐阜地域の44医療機関（岐阜地域34・近隣10）と3組織が連携ネットワークに参加している（図2）。

図1 岐阜地域医師会連携パス機構



岐阜地域医療連携室実務者連絡会(れんげ会)参加医療機関・組織

(44 医療機関 (岐阜地域 34・近隣 10) ・3 組織)

・ 岐阜県総合医療センター	・ フェニックス総合クリニック、フェニックス在宅支援クリニック
・ 岐阜市民病院	・ みどり病院
・ 岐阜赤十字病院	・ 岐阜ハートセンター
・ 村上記念病院→朝日大学病院	・ 関谷内科外科病院
・ 平野総合病院	・ 千手堂病院
・ 澤田病院	・ 操外科病院
・ 独立行政法人長良医療センター	・ 大橋整形外科病院
・ 岩砂病院・岩砂マタニティ	・ 松岡整形外科・内科リハビリテーション
・ 山内ホスピタル	・ 各務原リハビリテーション病院
・ 岐阜大学医学部附属病院	・ 社団法人岐阜病院
・ 羽島市民病院	・ 関中央病院
・ 松波総合病院	・ 中濃厚生病院
・ 山田病院	・ 郡上市民病院
・ 近石病院	・ 大垣徳洲会病院
・ 岐阜中央病院→岐阜清流病院	・ 尾西記念病院
・ 河村病院	・ 上林記念病院
・ 岐北厚生病院	・ 海津市医師会病院
・ 東海中央病院	・ 大雄会病院
・ 加納渡辺病院	・ 揖斐厚生病院
・ 愛生病院	・ 国保白鳥病院
・ 笠松病院	・ 岐阜市薬剤師会
・ 早徳病院	・ 岐阜市歯科医師会
・ 城南病院	・ 岐阜市医師会
・ 安江病院	

2018 年 3 月現在

図 2 連携ネットワーク参加医療機関名

地域連携パス集計

※ 2021/2/28時点

運用施設数
(今年度発行数順位)
※2020年12月末時点

		全数	運用中数	今年度（R2年度）発行数	前年度（R元年度）発行数
県内統一（がん）	胃がん	282	128	32	21
	大腸がん	517	265	58	42
	肺がん	41	16	7	0
	乳がん	512	409	66	84
	肝がん	10	1	0	0
	前立腺がん	18	18	2	15
	緩和ケア	26	3	3	2
	小計	1406	840	168	164
岐阜地域医師会	肝炎	10	0	0	0
	脳卒中	711	39	36	90
	CRG-Net	60	32	0	16
	COPD	9	2	0	0
	PSA	3	3	0	0
	小計	793	76	36	106
県医師会	糖尿病	153	84	35	11
	CKD	8	3	0	0
	小計	161	87	35	11
合計		2360	1003	239	281

15 (4)
15 (4)
15 (4)
15 (3)
15 (4)
15 (4)
15 (1)

12 (1)

【補足】

- ・・・前年度より発行が増えたパス
- ・・・前年度より発行が減ったパス

- ・全数…各パス開始時から現在までのパス発行数
- ・運用中数…現在、当院で運用中の数

第 3 章 会議報告

1) 医療連携センター運営委員会

令和2年度第1回医療連携センター運営委員会議事録

日 時：令和3年3月8日（月）14時から14時45分

場 所：多目的ホール（病院1階）

出席者：清水委員長、堀川副委員長、田中委員、山口委員、井上委員、森委員、末次委員、西村委員、小林委員、安藤委員、齋藤委員

欠席者：林委員、武藤委員、野久委員、熊田委員

オブザーバー：深尾副看護部長、中野、山本、多田、水向、安東、野口、山内、浅井、服部

前回議事録（令和元年度第1回）を確認した。

報告事項

1) 医療連携センター年報第13号（2019年度）の作成報告 資料1 服部

作成報告より2019年度の年報を作成し、大学病院医療連携センター独自ホームページに掲載する。この号からは病院機能評価で項目別質疑に対応できるよう項目順と名称を整理した。質疑等はなし。

2) 令和2年度医療連携センター活動報告 資料2 堀川

今年度の活動報告として、情報交換会でのご意見と今年度新規取り組みを報告した。

3) 医療連携センター統計実績について 資料3 服部

- ・今年度4月から2月までの診療報酬の算定実績報告。

- ・大学病院の算定状況と本院（4月から12月まで） 資料4 服部
全国平均と順位について報告があった。

- ・岐阜地域医療連携パスについて 資料5 中野
各種の疾患パスの運用統計報告があり、コロナでも新規発行が増えた疾患もある。
バリエーション分析から、他施設と比較しても「かかりつけ医師」との連携はよい。
件数が少ないパスは診療科の担当医師と相談する。意見等なし。

- ・Webカルテシステム「みなもネット」利用状況 資料6 服部
次期システム更新でランニングコストの関係から運用継続が検討されている。
現在の利用者数、同意取得者数、年別利用申請数の推移報告。意見等なし。

4) 地域医療機関との連携状況について

- ・アライアンスパートナーズ医療機能連携協定締結病院が今年度1施設追加。
訪問・面談実績報告（入退院支援加算に係る実績） 資料7 中野
コロナ禍から計画に沿った実施ができないため、WEB面談に切り替えたこと。
集計を見直しアライアンス以外を含め20施設で年3回以上の実績を満たせた報告。

- ・病診連携登録機関制度の登録状況 資料8 齋藤

- ・感謝状の贈呈について（病院・診療所） 資料9 齋藤
資料8と9について件数報告があった。

5) 医療連携センター 広報誌配付報告

- ・「診療のご案内2020」の作成・配付報告 資料10 服部

- ・「医療連携NEWS」の作成・配付報告 資料 11 服部
資料 10 と 11 について完了報告があった。
- ・「医療連携センターニュース」の作成・配付報告 資料 12 山内
院内職員向けに配布し活動内容を理解してもらうきっかけになったとの報告があった。
- 6) 社会的課題のある患者対応マニュアル活用報告 資料 13 多田
昨年度にマニュアルを作成し、運用した結果の報告があった。問題なく活用できている。

協議事項

- 1) 「医療連携NEWS」の見直しについて 資料 14 服部
来年度より総務課で作成している「うぶね」がリニューアルされるため、影響がある。
次年度からは4回を3回に減らして発刊するが、予算を減らさず紙面を検討しこちらも
リニューアルすることについて了承を得た。
- 2) 次年度活動計画（案） 資料 15 清水
次年度の活動について今年度と概ね同様に進めていく案について了承を得た。
- 3) アンケート報告から返書の作成状況 資料 16 服部
病院機能評価に向けた院内ラウンドより外部評価がないことを指摘された。
外部の医療機関へ前方支援の状況についてアンケート結果をご意見と要望として、3月
の院内会議で周知し、病院全体で取り組みを進めることについて了承を得た。

連絡事項

- 1) 地域医療連携セミナー ～WEB 配信～ 資料 17 服部
・3月19日19時から20時
大学病院から地域医療機関向けのセミナー開催のお知らせ。参加申し込み状況連絡。
- 2) 令和3年度 医療連携センターの改組について 資料 18 清水
入院センターと統合した施設へ改組されることについて移行期の協力依頼があった。

次回 2022年3月14日（月）14：00 ～ 多目的ホール

第 4 章 教育活動報告

1) 医療連携センター研修会

医療連携センター研修会の開催について

平素は医療連携センターの運営について格別のご高配を賜り、暑くお礼申し上げます。

今年度の研修会は、在宅診療医師をお招きして、退院支援に関する各現場でのお悩み相談を中心に、課題と改善策を医療連携センタースタッフと一緒に考えます。是非ともご参加頂きますようご案内いたします。

記

研修内容：「事例を通して退院支援を考える効果的な退院前カンファレンス」

対 象 者：退院支援に関わる職種

（医師、看護師、薬剤師、リハビリテーション、管理栄養士など）

日 時：令和2年10月28日（水）17時30分～18時30分

場 所：病院1階 多目的ホール

参加人数：40名程度予定（先着順）



2) 医療連携週間

令和2年度 医療連携週間

テーマ：頼りになる地域支援者をご存じですか？

期間：令和2年 11 月 13 日（金）～21 日（木）

場所：岐阜大学病院 1 階イベントコーナー（ピアノの東）

11 月 16 日（月）

地域包括支援センターとは

演者：地域包括支援センター 岐阜市中央北 相談員さん

「健康寿命を延ばして楽しく暮らす」「認知症のご相談」

「地域包括支援センターではこんな介護相談が受けられます」

11 月 18 日（水）

かかりつけ医を持つ

演者：岐阜市内の地域かかりつけ医師

「かかりつけ医の役割」「かかりつけ医の毎日とは」「どんなことをお願いできるのかな」

「頼りになる先生の存在」「大学病院とかかりつけ医師との関係について」



第5章 広報活動報告

医療連携センター研修会を開催しました



日 時：令和2年10月28日(水) 18:00~19:15

場 所：岐阜大学医学部 大会議室

テーマ：地域関係者（在宅診療医師）と退院支援を考える

今年度は、在宅診療医師【スミールハートクリニック 山口聖次郎医師】をお招きし、退院支援に関する各現場でのお悩み相談を中心に課題と改善策を医療連携センタースタッフと一緒に考えました。

- 研修会内容
- ・事例を通して退院支援を考える
 - ・効果的な退院前カンファレンスを考える

在宅診療医師が当院において化学療法患者さんの経過を報告し、多職種はどんな役割があるのか、どんな支援をすることがよいのか、グループワークで検討しました。

参 加 者 合 計 46 名

内 訳	院 内	院 外
医師 16 名	糖内科 2 名、皮膚科 2 名、呼吸内科 2 名、消外科 1 名、小児科 1 名、消内科 1 名、総合内科 1 名、口腔外科 1 名、脳外科 1 名、がんセンター 1 名、地域医療医学センター 1 名、医療連携センター長 1 名	在宅診療医師 1 名
看護師 16 名	東 5 3 名、東 8 2 名、外来部 2 名、西 9 1 名、西 5 1 名、西 8 1 名、東 7 1 名、看護部 1 名	訪問看護師 1 名
医療連携センター 10 名	看護師 3 名 MSW 7 名	
その他 4 名	事務職員 2 名 （医事課・医療支援課）	理学療法士 1 名 事務長 1 名



スmaいるハートクリニック 山口聖次郎先生の講演や多職種による事例検討会を通して、退院支援や意思決定支援について学びました。大学病院として多職種のチームで患者さんと関わり、その人らしさを大切にしたい意思決定支援を行い、その思いを地域の関係者に繋ぎ、患者さんが住み慣れた地域でその人らしく生活と医療を両立出来るよう支援していく事が重要です。今回は化学療法のギアチェンジ期のがん患者さん事例でした。患者と家族の思いのすれを、在宅診療医師と訪問看護師が残された期間の中でじっくりと患者に寄り添い、思いを聞き出し、信頼関係が構築できた事例を報告されました。多職種で患者を支える、地域と連携する大切さを共感できた検討会になりました。

来年度はその他疾患（小児科、皮膚科）の事例検討を行ってほしいとのご意見をいただき、開催できるよう検討していきたいと思っています。



昨年度の参加者では、医師は7名でしたので多数の医師が参加していただき、地域関係者と併診しながら、その人らしさを大切にしたい事例検討ができました。今年度は、薬剤師・栄養士・理学療法士など院内の多職種の参加が少なかったです。

アンケート結果

- 1) 記入者 医師 8名、看護師 11名、理学療法士 1名
- 2) 研修内容について
大変よかった 9名、よかった 11名
- 3) よかった理由
テーマやねらいに沿っていた 13名、自己研鑽ができた 5名
聞きたいと思っていた内容を聞いた 1名、難しかった 1名
- 4) あなたの参加目的は達成できましたか
できた 9名、大体できた 11名
- 5) 今後の業務に活かすことができますか
できる 14名、だいたいできる 6名
- 6) 研修会の進め方はよかったですか
よかった 14名、だいたいよかった 6名
- 7) 今後の研修会に希望するテーマなど
認知症患者（ポリファーマシー含めて）・小児医療について

いただいたご意見

- | | |
|-----|--|
| 医師 | ・グループワークの際に検討する事項が2-3提示いただけると助かります。 |
| 看護師 | ・他の職種の方の考え方を知れたことがよかったです。 |
| 看護師 | ・多職種の方の意見がたくさん聞けて勉強になりました。 |
| 看護師 | ・先生とのコミュニケーションをとり、患者さんに関わっていきたいと思いました。 |
| 看護師 | ・退院後、患者さんが自宅でどのように過ごしていただきたいか知ることができてよかったです。
妻へのケアが最初の入院時にもう少し介入できたらよかったと思いました。 |
| 看護師 | ・大学側として地域関係者の意義をしっかりと伝えていく役割を自覚しました。 |

医療連携週間を開催しました



日 時 令和2年11月13日(金)～19日(木)

場 所 岐阜大学病院1階イベントコーナー

テーマ 頼りになる地域支援者をご存じですか？

- ・かかりつけ医を持とう 11/18(水) 11:00 から
- ・地域包括支援センターとは 11/16(月) 11:00 から

現在の日本では急速な高齢化と少子化が同時に進み、国は地域包括ケアシステム整備を進めています。このことから、「地域医療構想に関する啓蒙活動」や「地域関係者との交流」について、大学病院が、患者さんとそのご家族へ医療体制への理解、適切な医療機関への受診行動に繋がりのやすい情報提供が求められています。

医療連携センターでは、身近な地域医療の支援者を知っていただくことを目的として、2016年(平成28年)より「医療連携週間」を年1回1週間の期間で開催しています。

会場では在宅診療医師【スмайールのハートクリニック 山口聖次郎医師】・地域包括支援センター【岐阜市中央北 富松主任介護支援専門員・高井社会福祉士】の講演会のほかに業務紹介の掲示、なんでも相談会を行いました。

地域包括支援センター

富松主任介護支援専門員

高井社会福祉士

地域包括支援センターは、より地域に密着した取り組みを進めるため、中学校区を基本単位に設置されています。センターでは、介護・福祉制度、医療・保健分野の専門家が、高齢者とその家族の悩みや課題の解決に対応しています。講演会では、介護保険のサービスの内容について事例を通して介護保険の活用方法や岐阜市の新規事業として「岐阜市認知症高齢等見守りシール交付事業」を紹介していただきました。

岐阜市認知症高齢等見守りシール交付事業

←QRコードにて動画で確認ができます。

スмайールのハートクリニック

山口医師

在宅医療では、医療関係者が、患者さんやご家族と相談の上、計画にもとづいて定期的に訪問し、治療や経過観察を24時間体制で対応しています。

かかりつけ医の先生は、「あかひげ先生」です。患者さんが、自分らしく住み慣れた地域で生活する事を支援ができるように、日常の「よろず診療」を目指しています。講演会では、患者さん・家族が人生の最終段階における意思決定を実現出来るようかかりつけ医の役割について教えていただきました。



アンケート結果から

1. アンケート回答数

両日計 23 名 (11/16 (月) : 9 名 11/18 (水) : 14 名)

2. 地域包括支援センターはご存じでしたか

在宅診療医はご存じでしたか

知っている : 8 名 知らなかった : 1 名

知っている : 10 名 知らなかった 4 名

3. 公演は役立ちましたか

はい : 23 名 いいえ : 0 名

(アンケートより抜粋)

地域包括支援センターについて

- ・1ヶ月前に要支援1をいただき、現在、歩行器を借りて助かっている。
- ・実父が入院中であり、退院後の自宅での生活に不安があったので聞いて良かった。
- ・具体的な話が聞けた。必要ならケアマネさんに相談を考えている。
- ・分からない、困ったことがあったら、気軽に相談に行けることが分かった。土曜日もやっているとも分かった。

在宅医療について

- ・かかりつけ医のメリットを知れた。かかりつけ医を作ろうと思った。
- ・在宅医療ニーズが増えている背景が理解できた。かかりつけ医の活用、医療機関との連携システムが理解できた。
- ・両親も高齢なので、色々準備するのを感じました。

今後の「医療連携センター週間」へのご希望について

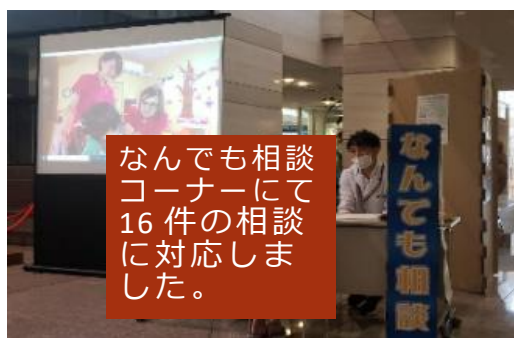
- ・今後の医療や保健の方向性を勉強したい。
- ・初めて参加しました。1ヶ月に1回ほどあるといいです。

1. 相談者数

計 16 名 (11/13 (金) 7 名, 11/17 (火) 4 名, 11/18 (水) 2 名, 11/19 (木) 3 名)

2. 性別 男性 : 7 名 女性 : 9 名

3. 年齢層 : 30 代から 80 代



(なんでも相談コーナーに寄せられた相談より抜粋)

- ・肺気腫の既往があり、コロナ渦での感染予防行動について
- ・入院中の夫の介護についてどこまで手伝ったら良いか
- ・化学療法の有害症状について
- ・訪問診療とはどのようなサービスなのか
- ・訪問看護の利用料金について
- ・介護保険の制度や介護保険について地域での相談窓口はどこか

・会場にはなんでも相談コーナーや「かかりつけ医」、「おくすり手帳」、「退院支援」、「福祉制度」など地域連携に関する掲示物も掲示しました。

2016 年 (平成 28 年) より「医療連携週間」を年 1 回 1 週間の期間で開催していますが、少しずつ患者さんや家族、地域の方々に地域医療の支援者について周知・浸透が出来てきていると感じています。



岐阜大学病院と地域の医療連携について理解を深め、患者さんとその家族がどのように医療・介護・福祉の支援を受けることができるのかを学ぶ機会となりました。

今後も地域医療の支援者や地域医療構想が学べる機会を検討していきたいと思っております。

2) 診療のご案内

「診療のご案内2020」の作成について

毎年発刊

1. 掲載趣旨 県内唯一の大学病院，特定機能病院が提供している診療のご紹介として，各診療科の医師名，診療分野および週間の予定をご案内する。
2. 配布先 岐阜県下の病院・医院，愛知県の一部（一宮市周辺），大学病院等
計 2500件 ※持参配付分含む
岐阜大学内部 計500部 合計3000部作製
3. 執筆担当 各診療科・部門

1 標榜診療科・部門名

2 TEL

3 FAX

4 医師等紹介

① 顔写真

② 氏名，職名

③ 専門分野

④ 専門医等の資格（5つまで）

注意：5つ以上は校正側で削除しますのでご了承ください。

記載する専門医の順番をご注意ください。

病院ホームページ（総務課総務係）には5つ以上掲載可能ですので
ご記入ください。

5 週間予定等

月から金の午前，午後

連絡先

6 診療分野（高度医療・専門領域）及び高度な医療機器等

7 教育施設等

4. 作業スケジュール

令和元年	4月	原稿作成，確認依頼
	<u>5月から6月</u>	<u>校正</u>
	6月末	校了
	7月	印刷
	8月	送付
		※総務課総務係へデータ提供 病院ホームページ定期更新

3)医療連携 NEWS

医療連携センター広報の『 連携 News Vol.5から8 』の作成・配付報告

(目的)

1. 病院広報誌『うぶね(鵜舟)』(年4回)と共に送付し、医療連携センターを広報する
2. 広報『うぶね(鵜舟)』は、タイムリーな診療内容等の情報を医療機関だけではなく患者を含めた幅広い層への広報目的に作成。一方『連携 News』の目的は、地域の医療機関が岐阜大学病院の医療をご理解いただくと共に、「かかりつけ医」が紹介患者さんへ説明する際に活用してもらう
3. 紹介する医療機関と紹介患者さんが安心して岐阜大学病院へ行けるような紙面構成とする

(発刊) 5月, 8月, 10月, 2月

年4回発刊 (鵜舟と同様)

紙面 A4裏表カラー印刷

原稿 原則, 診療科番号順に各科へ依頼し, 希望があれば優先する。

内容 病診連携に関する診療科からの紹介アドバイス等

(送付) 病院広報「うぶね」と同封して郵送

(配布先)

岐阜県下の病院・医院, アライアンス病院, 病診連携登録機関, 関連病院

※紹介・逆紹介の実績が多いなど, 大学病院と日頃からの病診連携が濃い医療機関のみ送付とすることで, 差別化を狙う

(作成部数)

400部

配付先 計 345 医療機関

内訳 岐阜大学関連病院 43 機関 (アライアンスと重複は除いて送付)

病診連携登録機関 279 機関

アライアンス締結病院 23 機関 (岐阜大学関連病院と重複は除いて送付)

連携News

医療連携センターでは、紹介患者の予約受付業務、退院支援業務、地域連携バス業務など地域医療機関と密接な連携を図り、患者さんが満足できる適正で質の高い医療を提供できるよう支援に努めています。



医学系研究科
病態制御学講座泌尿器科学分野

こい え たく や
教授 古家 琢也

泌尿器ロボット支援手術プロクター(手術指導医)認定医制度でロボット手術はより安全に施行されます。また、当院は手術見学施設としての認定も受けています。

2018年より日本における泌尿器ロボット支援手術の健全な普及と進歩を促すために、日本泌尿器学会/日本泌尿器内視鏡学会は泌尿器ロボット支援手術のプロクター(手術指導医)を認定し、円滑且つ安全なロボット支援手術の導入に寄与することで、患者さんの健康福祉に貢献しています。

診療科紹介／泌尿器科

東海地方で3施設目、国内でも十数施設、岐阜県では当院のみが認定！

泌尿器ロボット支援手術のプロクター(手術指導医)による「ダヴィンチ」手術



大学病院では、泌尿器ロボット支援手術のプロクター(手術指導医)による「ダヴィンチ」手術を施行しております。

この術式は出血量を極端に抑え、術後の疼痛を軽減、機能温存の向上や合併症リスクの大幅な回避など、さまざまなメリットがあります。

他の病院の先生が我々の手術を見学することによって
ロボット支援手術を行う資格が得られる、手術見学認定施設です。

他の施設の見本となるような手術を行うことができ、かつ手術室スタッフの連携がスムーズに行われている施設のみが認定される制度で、東海地方で3施設目、国内でも十数施設、岐阜県では当院のみが認定されています。

以上のことから、当院でのロボット支援手術は安全で質の高い手術であることが、国内外から保障されていることがお分かりになるかと思います。当院でロボット支援手術を受ける際には、是非安心して我々にお任せください。



国内の
実施施設

膀胱を摘出する手術まではロボットで行い、尿路変向術はお腹を切って行う施設がほとんどですが、当院ではすべての操作をロボットで行います。また、世界的にみても回腸導管を選択する施設がおよそ8割で、新膀胱が行える施設は限られています。さらに、新膀胱をロボットで作成する事は高い技術が必要で、**世界的には5%前後、国内でも数施設**しか行っていません。

「かかりつけ医」と本院との役割分担

本院は、病院と診療所の機能の役割分担を図るため、本院での診療により病状が安定した場合には、「かかりつけ医」など身近な医療機関で診療を継続することができるよう逆紹介の推進にも取り組んでいます。

岐阜大学医学部附属病院 医療連携センター

TEL : 058-230-7033 FAX : 058-230-7035

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/>

配付対象：アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結病院
病診連携登録機関等

膀胱全摘術のロボット支援手術

当院では、最新式の手術ロボットを導入しています。前立腺や腎臓の手術はもちろんの事、比較的難易度の高い膀胱全摘除術の認定施設にもなっています。膀胱全摘除術は出血量が多く手術時間も長くなる術式ですが、ロボットで行うことにより出血量は大幅に減ります。ただし、手術時間は長くなる傾向にあります。

膀胱を全て取り除いた後は、おしっこをどのように出すかが問題となります。主に、お腹に袋を付けて排尿する方法（回腸導管）や自分で排尿を行う方法（新膀胱造設術）が行われています。これを、尿路変向術とよびます。



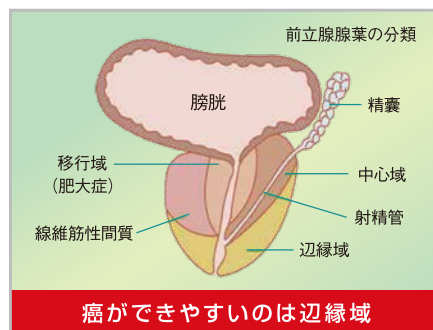
▲ ロボットを操作して新しい膀胱を作成している古家教授

前立腺がんに対するロボット支援手術

前立腺がんに対するロボット支援手術は、現在多くの施設で行われています。しかし手術の質という点では、施設によってかなりのばらつきがあります。当科では、より洗練した術式を追求してきたことで、手術時間が2時間程度になりました。これは、国内でもトップレベルの水準です。

また前立腺がんは、再発のしやすさの程度によってリスク分類がされています。最も再発しやすい高リスク前立腺がんに対する手術は、多くの施設で敬遠され、放射線治療が選択されています。一方最近の研究で、放射線に比べ手術をしたほうが、より長生きできるといった報告が相次いでいます。ところが、実際に手術を行うには高い技術が必要なため、実際に施行できる施設は限定されます。当科では、手術前に注射と飲み薬で癌を抑え込んでからロボット支援手術を行うことで、再発率の大幅な改善に成功しました。

前立腺がんには様々な治療法がありますが、患者さんの病状や年齢に合わせた治療法の選択が重要です。当科のロボット支援手術は高い技術を有しており、より短時間で手術を終わらせることで、より低侵襲で安全な医療を提供できます。



大学病院での年間手術件数

内視鏡手術用支援機器を用いる手術	
ロボット支援前立腺全摘除術	103件
ロボット支援膀胱全摘除術	21件
ロボット支援腎部分切除術	16件

期間：2017年9月から2020年2月末まで

患者さんを紹介したいときに注意することはありますか？

当院で手術を希望される方は、一度外来を受診してください。話をお聞きになって、どのような治療を選択するのかを考えていただければと思いますし、もし不安なことやわからないことがあれば遠慮なく担当医にお話しください、丁寧に説明させていただきます。

適応等については、当院で判断させていただく場合もありますが、どのような方でも結構ですので紹介くだされば幸いです。

紹介症例について

手術の年齢制限は特には設けていませんが、80歳以上の方は手術に必要な検査を行っていただき、問題なければロボット支援手術を行います。また、悪性度の高い腫瘍のため、より完治を目指すことを目的として手術前に抗がん剤治療を行います。

その効果や全身状態、社会的背景、年齢などを考慮して、最終的に術式を決定します。

入院日数はどれくらいですか？

当院では症例にもよりますが、ロボットを使用して新膀胱を積極的に作成しています。ロボット支援膀胱全摘除術および尿路変向術は術後の回復も早いため、術後2週間程度で排尿訓練を開始し、その後1～2週間で退院となります。



▲ 手術部スタッフと古家教授

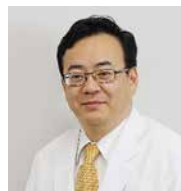
ホームページで症例や治療法の詳細についてご説明しています。是非ご覧ください。

岐阜大学大学院 医学系研究科泌尿器科 <http://www.med.gifu-u.ac.jp/gifuuro/index.html>



連携News

医療連携センターでは、紹介患者の予約受付業務、退院支援業務、地域連携バス業務など地域医療機関と密接な連携を図り、患者さんが満足できる適正で質の高い医療を提供できるよう支援に努めています。



医学部附属病院
呼吸器外科 教授 **岩田 尚** いわた ひろし

当院では、呼吸器内科、呼吸器外科、放射線科、病理診断科からなる**呼吸器センター**が2017年より診療科横断的組織として設置されております。センターのカンファレンスで個々の主に肺がんの患者さんの最適な治療方針を検討しております。呼吸器外科では、原発性肺癌、転移性肺癌、肺良性腫瘍、縦隔腫瘍、重症筋無力症、肺嚢胞性疾患、肺感染症などの呼吸器全般の手術を実施しており、胸腔鏡や手術支援ロボット「**ダビンチXi**」を用いた実績もあります。また、新たに保険収載された重症筋無力症に対してのロボット支援下拡大胸腺摘出術、肺悪性腫瘍手術に対するロボット支援下肺区域切除術の適応症例は、積極的に実施しております。

診療科紹介

呼吸器外科

呼吸器外科領域

2018年度の前回改定

縦隔悪性腫瘍 ・ 良性縦隔腫瘍 ・ 肺悪性腫瘍（肺葉切除、または1肺葉を超えるもの）

2020年度の改定

肺悪性腫瘍手術 区域切除 ・ 拡大胸腺摘出術（重症筋無力症に対する）

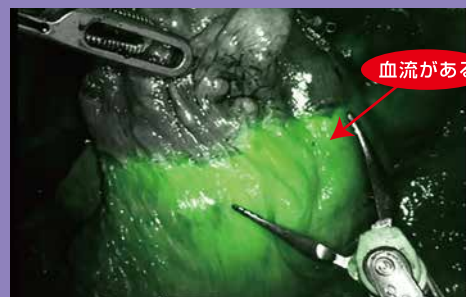
有用性・安全性の確認された新規技術の**ロボット支援下内視鏡手術**。 2020年度 診療報酬改定で保険適用が拡大されました！

手術支援ロボット「ダビンチXi」の導入と特徴

2018年に呼吸器外科の領域で代表的な腫瘍性疾患の肺癌（原発性・転移性）と縦隔腫瘍（良性・悪性）に対して、内視鏡手術用支援機器、すなわちロボット支援手術が保険適用となりました。これを受けて、全国でもこの手術が広まりつつあるのが現状と思います。

このロボット支援手術は、3次元の拡大視野で確認できる上、多関節を有する自由度の高いロボット鉗子を用いて精緻な手術操作が可能となり、新たな低侵襲手術となる可能性を秘めています。最新鋭の手術支援ロボット「ダビンチXi」では、自動縫合器用のアームも搭載されより完成度の高いものになっています。

さらには、2020年度に追加された、肺悪性腫瘍手術の区域切除において、切除区域の境界を視認するための「firefly（ホタル）」モード機能が追加され、より精密な手術が可能になりました。岐阜大学病院への導入の経緯を簡単にご説明しますと、



「firefly（ホタル）」モード

上部の血流がない切除区域と血流がある（緑色）
残存区域との境界が明確に視認できる

この手術を保険収載される以前の2012年3月23日に、美濃加茂市の木沢記念病院の協力のもとで本院の呼吸器外科のメンバーと共に、岐阜県第1例目（全国では、7例目!!）としてロボット支援下右上葉切除術を施行しました。

2017年に岐阜大学病院にこの「ダビンチXi」が導入され、2018年に我々の領域が保険収載されたことから、本院でのロボット支援手術が開始されました。

我々が2012年当時より懇意にしている米国で最もロボット支援下呼吸器外科手術を施行している南マイアミ病院Dr. M Dylewskiに師事し、その卓越した術式を導入し、2018年10月より開始しました。この術式は、「ダビンチXi」の性能を最大限に発揮するように考えられたものです。現在国内で施行されているロボット支援下肺切除術は、助手のサポートが前提として施行されているところが多いですが、本術式は、助手のサポートをほとんど必要としないいわゆる“**solo-surgery**”と呼ばれる**洗練されたもの**であり、助手のサポートが必要ない分、助手が手術の安全面に気を配れるものと考えております。現在、**国内では本院と神奈川県の新百合ヶ丘総合病院でしか施行されておりません**。我々は、病院のコンセプトである「新たな標準治療を創生する病院」を目指し努力して参りますので、引きつづきよろしくお願い申し上げます。



操作ボックスの中で内視鏡画像を見ながら
手術をする岩田教授

「かかりつけ医」と本院との役割分担

本院は、病院と診療所の機能の役割分担を図るため、本院での診療により病状が安定した場合には、「かかりつけ医」など身近な医療機関で診療を継続することができるよう逆紹介の推進にも取り組んでいます。

岐阜大学医学部附属病院 医療連携センター

TEL：058-230-7033 FAX：058-230-7035

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/>

配付対象：アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結病院
病診連携登録機関等

Q 手術用支援機器（ロボット支援下手術）を用いて行う呼吸器外科手術とは、どんな手術ですか？

A 肺癌に対しては、側胸部の第6または7肋間に8mmのポートを3つ、第8肋間腹側に12mmポート1つを作成し、3Dカメラ、ロボット鉗子3本をいれて手術します。さらに助手用のポート20mm（背側第9肋間）は、助手がガーゼの出し入れや吸引を行うのに必要です。**ロボットアームは、丁度肋間の位置を基点として動くため、胸壁・筋肉・肋骨へのダメージが少なく、より速やかな術後回復が期待されます。**一方で、ロボットの鉗子は、触覚がないため、剥離する組織の硬さや組織にロボット鉗子がどのくらいの力が加わっているかは、術者の目でしか判断できないのが欠点です。従って術者は、より慎重な操作が要求されます。

「肺癌手術」におけるポート位置



ロボットアームの
挿入ポート位置



ポートを患者さんに
挿入した状態

「側胸部縦隔腫瘍」および「拡大胸腺摘除術」におけるポート位置

- 剣状突起下に20mmのポート、両側側胸部に3つの8mmポートを入れて施行しています。
- 剣状突起下のポートから3Dカメラを、ほかのポートからは、ロボット鉗子3本をいれて施行します。助手は、ガーゼの出し入れや吸引をカメラと同じ剣状突起下のポートから行います。



赤い線ポート位置

Q 効果、術後の生活はどうなりますか。

A **手術時間は平均3～4時間程度**でコンソール時間（ロボットを操作している時間）は、2時間あまりです。術後翌日より経口摂取・歩行が開始となり、**術後4～7日目**が**退院の目安**となります。

Q 紹介症例について、注意することはありますか。

A 胸部X線写真上、何か陰影がありましたら、**胸部CTを撮影し、当院の呼吸器内科または呼吸器外科へ**ご相談頂ければ幸いです。

Q 呼吸器外科の特色を教えてください。

A 当科のメンバーは、**全員人柄がよく、熱心です。**スムーズなチームワークが構築されておりますので、手術入院患者さんの情報は、メンバー全員が把握しており、急な対応も可能です。先にご紹介した呼吸器センターを通じて、**呼吸器内科、放射線科との連携も強固です。**安心して患者さんをご紹介いただくと自負しております。

呼吸器外科の実績と活動



当科では、2020年6月までに **59例（肺癌47例（木沢記念病院での3例含む）、縦隔腫瘍12例）**と着実に実績を重ねており、今後、国産も含め様々な医療ロボットが登場するようです。ロボット支援下手術の発展性を見極め、これらを治療の中にどのように位置付けていくかが課題と考えています。

本院は、がん診療拠点病院であり、目の前の患者さんに適した手術を提供していくことが、我々の地域医療への貢献と信じております。

一方、呼吸器外科科長は、**日本呼吸器外科学会の安全技術認定制度部会、日本内視鏡外科学会の技術認定制度委員会の部会員、委員**として内視鏡下手術の発展に寄与しております。



呼吸器外科のWEBサイト

WEBサイトで診療案内やスタッフ紹介を掲載しています。
<https://www1.gifu-u.ac.jp/~ichigeka/kokyu.htm>



是非
ご覧ください！

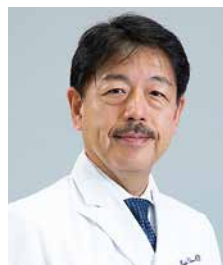


連携News

医療連携センターでは、紹介患者の予約受付業務、退院支援業務、地域連携バス業務など地域医療機関と密接な連携を図り、患者さんが満足できる適正で質の高い医療を提供できるよう支援に努めています。



高次救命治療センター
助教／臨床講師
つぼうち としゆき
坪内 俊之



病態制御学講座
循環病態学分野 教授
おおくら ひろゆき
大倉 宏之

診療科紹介

循環器内科

循環器疾患に **24時間 365日** 対応します！
医療関係者専用 循環器内科当番医への直通電話です！

岐阜大学医学部附属病院 循環器内科

ハート♥コール

医療関係者専用

兄さん 胸痛い早く診て

☎ **058-230-6183**

FAX: 058-230-7435

※医師指定の場合は230-6000（病院代表）へ



ハート♥チーム

平素より近隣の先生方には地域医療連携に御理解と御協力を賜りありがとうございます。

この度、岐阜大学病院では循環器救急疾患やご相談に対し、交換手を通さずに直接循環器内科医師に連絡をいただける「ハート♥コール」を開設させていただくこととなりました。

緊急のご紹介のみならず、直通電話にて診療のご相談（心電図の解釈や薬剤の選択・投与量など）にも循環器内科医師が24時間対応致します。

ハート♥コールの対象とする患者の病気・症状

急性心筋梗塞、不安定狭心症、急性心不全、不整脈、急性大動脈解離、肺塞栓などの循環器疾患が疑われる場合や症状（胸痛、胸部絞扼感、呼吸困難、背部痛、失神など）がある際は直接「ハート♥コール」へご一報ください。緊急症例のみではなく心電図解釈や薬物投与などの日常診療で迷われる際、また救急依頼の判断にお困りの際も遠慮なく「ハート♥コール」をご利用ください。

「かかりつけ医」と本院との役割分担

本院は、病院と診療所の機能の役割分担を図るため、本院での診療により病状が安定した場合には、「かかりつけ医」など身近な医療機関で診療を継続することができるよう逆紹介の推進にも取り組んでいます。

岐阜大学医学部附属病院 医療連携センター

TEL: 058-230-7033 FAX: 058-230-7035

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/>

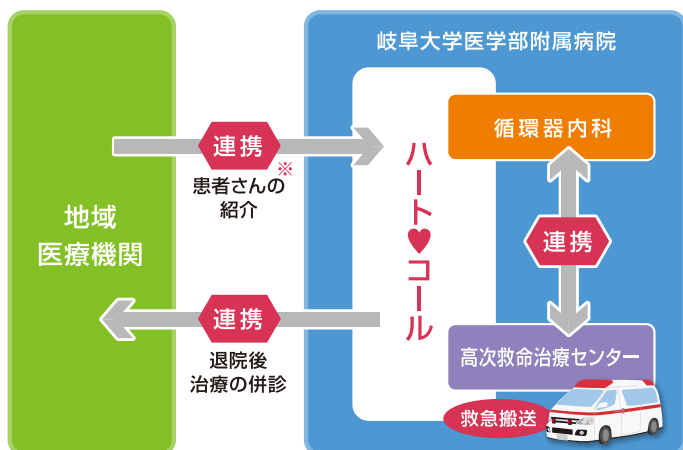
配付対象：アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結病院
病診連携登録機関等

ハート♥コールの対象とする患者の経過

地域の先生方より岐阜大学病院「ハート♥コール」へ直接ご連絡をいただきます。本院の循環器内科担当医師が、救急搬送を要するか不要か状態を判断します。必要に応じて高次救命治療センターと連携し、迅速な対応を行います。救急搬送が不要と判断した場合には、循環器内科の外来にて循環器内科医師が診察します。

入院が必要な際は、岐阜大学病院にて加療をさせていただきます。本院では「かかりつけ医」との併診を推奨していますので、本院での診療により病状が安定した場合には、「かかりつけ医」など身近な医療機関と大学病院との併診で治療を継続できるよう逆紹介の推進にも取り組んでいますので、ご理解とご協力をお願いします。

ハート♥コールと各機関の関係



急性心筋梗塞などの緊急カテーテル検査・治療が必要な際は、常時2名の循環器内科医師が治療にあたります。

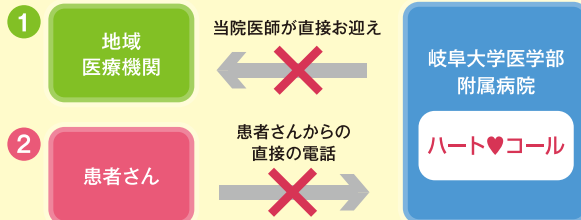
CCU (Cardiac Care Unit) には循環器内科医師が常駐しており、**24時間365日重症患者さんの管理**を行っております。

心臓血管外科とも「ハート♥チーム」として密な連携がとられており、急性大動脈解離や動脈瘤などの大血管疾患や虚血性心疾患、弁膜症などに対する緊急手術が必要な場合にも速やかに対応いたします。

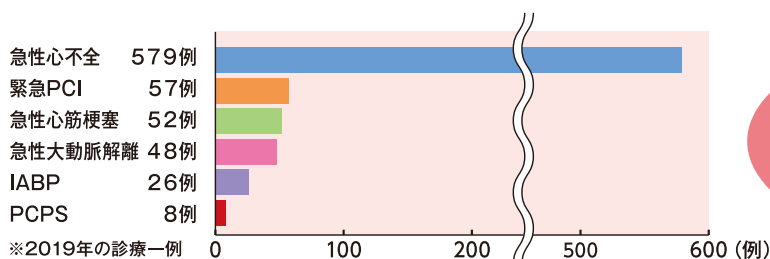
また第二内科（循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科）には、それぞれ循環器内科医・呼吸器内科医・腎臓内科医の専門医が所属しておりますので、呼吸困難を主訴とした患者さんで、心不全などの循環器疾患を疑うものの肺炎等の呼吸器疾患を否定できない場合や、肺うっ血の原因が心不全か腎不全か判断に迷うような場合でも、協力して診療しますので安心してご紹介ください。

※紹介症例についての注意点

- 1 基本的には循環器疾患全般の患者さんの受け入れ・ご相談に対応できる体制を整えておりますので、お困りの際はいつでもご連絡ください。しかしながら現在のところ当院医師が直接お迎えにあがることは行っておりません。
- 2 また、患者さんからの直接の電話はご利用できませんのでご注意ください。



循環器内科の診療実績



岐阜大学医学部附属病院
第二内科のホームページから
診療実績など詳しく
ご覧いただけます。

詳しくはこちら

多職種による院内連携を実施し、安全・安心な経過をサポートします。

患者さんの高齢化が進み、循環器のみではなく他にも多くの疾患を有し、病態が複雑化していることが問題となっており、主治医だけではなく、看護師・検査技師・理学療法士・臨床工学技士・薬剤師などの多職種が協働して治療にあたるのが求められています。

第二内科（循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科）においても多職種の連携を密にしており、包括的な管理サポート体制を充実するべく日々努力しております。当科では入院となったほぼ全員の患者さんに心臓リハビリテーションを実施し、心肺機能の維持と向上に努めるとともに患者さんの教育・生活指導を積極的に行っております。

また定期的な多職種によるカンファレンスを開催し、患者さんの情報共有とともに医師の視点のみではなく、多方面から患者さんの治療方針や退院後の方針の決定などの退院に向けた支援をしています。

当科では、急性期のみで患者さんの治療が終わるわけではなく、むしろ回復期・慢性期の治療・管理の継続が非常に重要であると考えており、そのためにも諸先生方のご理解とご協力を賜り、「ハート♥コール」開設を契機に、より一層地域の皆様との連携強化をはかることで、岐阜の地域を守る県内唯一の大学病院（特定機能病院）として診療科の垣根のない連携を目指して参りたいと存じます。

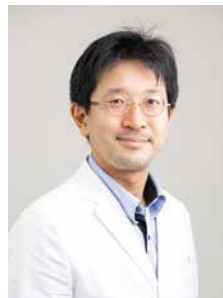


連携News

医療連携センターでは、紹介患者の予約受付業務、退院支援業務、地域連携バス業務など地域医療機関と密接な連携を図り、患者さんが満足できる適正で質の高い医療を提供できるよう支援に努めています。



やべ だいすけ
矢部 大介
科長



みずの まさみ
水野 正巳
外来医長

診療科紹介／免疫・内分泌内科

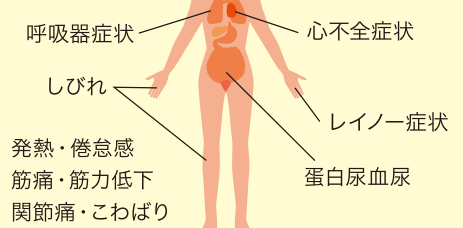
膠原病、内分泌疾患の迅速かつ正確な診断と最適治療を実践

平素より岐阜大学病院の免疫・内分泌内科に、多数の膠原病、内分泌疾患の患者さんをご紹介いただき感謝申し上げます。膠原病や内分泌疾患には多くの難病が含まれます。岐阜大学病院は、岐阜県唯一の難病診療連携拠点病院として、地域の先生方と連携を密に、院内診療科・部門と連携して、膠原病、内分泌疾患の診療の核になれるよう日々努力しています。

膠原病を疑う患者さんは、お気軽にご紹介ください

膠原病は、全身の結合組織に炎症を生じ、関節や肺、腎、皮膚・粘膜など様々な臓器が障害を受け、多彩な症状を呈します。原因不明の発熱や全身倦怠感に加え、皮膚・粘膜症状や関節症状、肺症状など、少しでも膠原病を疑う症状があれば、まずはお電話・ご紹介ください。リウマチ専門医が迅速かつ適切に診断し、一人一人の患者さんに適した治療を開始し、安定した状態で先生方にお戻りいただいた後も連携して治療にあたっています。なお、血液・画像検査を実施されている場合、診療情報提供書としてお送りいただくと、迅速に診療をすすめることができります。また、症例によっては急激に状態が悪化する場合も少なくありません。判断に迷われる場合には、まずお電話をいただければ幸いです。

膠原病の代表的な症状



膠原病の最新治療を提供

< 代表的な膠原病 >



膠原病は、適切に診断し、最適な治療を遅滞なく開始することで予後を大きく改善できます。関節リウマチは、メトトレキサートを中心とした従来治療 (csDMARD) に加え、TNF- α やIL-6などの炎症性サイトカインやT細胞活性を抑制する生物学的製剤 (bDMARD)、JAKを阻害する分子標的薬 (tsDMARD) などを駆使することで、臨床的寛解を目指すことができます。さらに、SLEや血管炎などもステロイド中心の従来治療に加え、生物学的製剤が使用可能です。生物学的製剤や分子標的薬は効果が大きい一方、重大な有害事象の可能性から慎重に導入する必要があります。岐阜大学病院では、患者さん毎にリウマチ専門医が最適な治療を慎重に導入します。新しい治療法の適応には、専門医チームが国内外のエビデンスを検討し、インフォームド・コンセントを得て実施しています。尚、ステロイドの使用に伴う糖尿病や骨粗鬆症、副腎不全などに対しても、リウマチ専門医の多くが、内分泌代謝専門医も有しており、適切に対応します。



専門医が迅速かつ正確に診断

医師専用／膠原病・内分泌ホットライン ☎ 058-230-6374

24時間・曜日を問わず、お気軽にお電話ください。

「かかりつけ医」と本院との役割分担

本院は、病院と診療所の機能の役割分担を図るため、本院での診療により病状が安定した場合には、「かかりつけ医」など身近な医療機関で診療を継続することができるよう逆紹介の推進にも取り組んでいます。

岐阜大学医学部附属病院 医療連携センター

TEL : 058-230-7033 FAX : 058-230-7035

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/>

配付対象：アライアンスパートナーズ／医療機能連携協定締結病院
病診連携登録機関等

内分泌疾患を疑う患者さんは、お気軽にご紹介ください

内分泌疾患は、様々なホルモンの過不足により、多彩な症状を呈します。不定愁訴のような症状や生理不順や動悸など、他の臓器疾患を思わせる症状が多く、患者さんが症状を自覚していないことも多いため、医師が質問して初めて明らかになる場合も少なくありません。診断に苦慮される症例については、お気軽にお電話・ご紹介ください。内分泌代謝専門医が迅速かつ適切に診断し、一人一人の患者さんに適した治療を提案します。内分泌疾患は、長期にわたり治療が必要ながため、治療開始後、先生方と連携して治療にあたっています。なお、血液・画像検査を実施されている場合、診療情報提供書としてお送りいただくと、診療をすすめる上でたすかります。

内分泌疾患を疑う様々な症状・検査異常

- 倦怠感
- 頭痛・視野障害
- 骨折・尿路結石
- 体重変化
- 顔貌変化
- 高血圧
- 精神症状
- 口渇・多飲・多尿
- 脂質異常
- 暑がり・寒がり
- 月経異常・不妊
- 高血糖
- 脱毛・多毛
- 皮膚異常・色素沈着
- 電解質異常

適切かつ迅速な診断から治療を提供



専門医が迅速かつ正確に診断



病状や治療法を丁寧に説明

専門的な負荷試験や画像検査の結果に基づき専門医チームが適切かつ迅速に診断し、薬物療法はもちろん、必要に応じて他診療科とシームレスに連携し、外科治療や放射線治療を提案します。特に、甲状腺腫瘍については、当科は当科を入りに耳鼻咽喉科・頭頸部外科、放射線科が連携し、薬物治療、外科治療、放射線治療の中から個々の患者さんが適切な治療をスムーズに受けられる院内体制が整っています。

岐阜大学病院は、術後原発巣の再発や遠隔転移を伴う甲状腺癌に対する高線量放射性ヨード内照射が可能な県内唯一の施設として幅広い患者さんに対応が可能です。

免疫・内分泌内科の診療実績と活動

2019年度の診療実績（カッコ内は入院患者数）

膠原病

- 関節リウマチを除く膠原病 **213例** (25例)
- 関節リウマチ **61例** (3例)
- 膠原病類縁疾患 **69例** (8例)

内分泌疾患

- 視床下部・下垂体 **172例** (18例)
- 甲状腺 **1,761例** (24例)
- 副腎 **353例** (84例)
- 副甲状腺 **115例** (84例)
- 性腺・その他 **29例** (1例)

注) 膠原病、内分泌疾患の治療開始後、かかりつけ医の先生方と併診で年1・2回、経過観察目的にご紹介いただく患者さんを含みます。

当科では指導医・専門医が診療チームを形成し、他診療科・他部門と連携し、患者さん毎に最適化したテーラーメイド医療の実践を心掛けています。治療方針が決まり、安定した状態で先生方にお戻りいただいた後も地域医療連携枠を活用して、定期的に併診させていただきますので、安心してご紹介ください。



当科は厚労科研難治性疾患政策研究事業「難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究」、AMED難治性疾患実用化研究事業「難治性副腎疾患の診療に直結するエビデンス創出」等に参画し、国内外の膠原病、内分泌疾患のエキスパートと連携して、膠原病、内分泌疾患の診療のな一層の質向上に鋭意努力しています。また、岐阜県では膠原病や内分泌代謝疾患の診療を担う専門医が未だ十分でなく、岐阜県下の基幹病院に専門医を広く配置できるよう、次世代の人材育成にも邁進しています。

予約空き情報

医療連携専用枠の新設

従前は、ご紹介いただく先生方がFAX送信前に大学病院の予約可能な日時の情報が把握できない為、「紹介連絡・予約申込」へ受診希望日を記入いただき、FAX受信後に日時調整を行ってまいりましたが、ご希望に添えない場合には、ご紹介いただく先生方と患者さんへお手間をおかけして申し訳ありませんでした。

今後は、大学病院のホームページに各診療科の2週間先までの予約状況がわかるページを新設し、ご紹介いただく先生方と患者さんへの大学病院の情報を充実することで、円滑な連携窓口を提供できるようご案内いたします。

まずは、テスト診療科（第一内科、第三内科）で「医療連携専用枠」を運用し、病院全診療科への導入に向けてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。



こちらから空き情報を
ご確認ください